

資

料

九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会

開 催 趣 旨

東日本大震災、奄美豪雨災害をはじめ近年の大災害を経験し、住民の避難誘導、被害の最少化、復旧の迅速化等の点で通信手段の確保がますます重要であることが認識されてきている。

本検討会は、九州においても南海地震等の大規模災害に備えるため、電気通信事業者、自治体等がこれまでの経験と関係機関における各種提言等を踏まえ、十分な対応が図られているかを検証するとともに、今後強化すべき対策についての課題を抽出し、関係機関を含めて課題を解決することを目的に開催する。

九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会

開 催 要 綱

(名 称)

第1条 この検討会は「九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会」（以下「検討会」という。）と称する。

(目 的)

第2条 検討会は、九州において南海地震等の大規模災害に備えるため、電気通信事業者、自治体等がこれまでの大規模災害の経験と関係機関における各種提言等を踏まえ、通信手段確保に対する十分な対応が図られているかを検証するとともに、今後強化すべき対策についての課題を抽出し、関係機関を含めて課題を解決することを目的とする。

(検討事項)

第3条 検討会は、前条の目的を達成するために、次の事項について調査検討を行う。

(1) 整備主体による検証と課題抽出

大規模災害時における通信手段確保に対する準備状況、今後の準備予定等に関する整備主体自らの検証を促進するために、電気通信事業者及び全自治体に対するアンケート調査を行い、現状等を整理し、課題の抽出を行う。

(2) 課題の解決策の検討

抽出された課題について、検討会構成員による解決策の検討を行う。

(3) 検討結果のとりまとめと活用

九州管内の電気通信事業者、自治体等関係機関に配布し、今後の通信手段に通信手段整備に資するため、検討結果を報告書にとりまとめる。

また、大規模災害に対する準備を促進するとともに、関係機関の連携を深め、連絡体制を確立するための方策を提案する。

(4) その他必要な事項

(構 成)

第4条 検討会は、別紙に掲げる構成員をもって構成する。

(組 織)

第5条 検討会には座長を置く。

- 2 座長は、九州総合通信局無線通信部長とする。
- 3 必要に応じて専門家の参加を認めることができる。
- 4 検討会の事務局は、九州総合通信局電気通信事業課及び陸上課に置く。

（運 営）

第6条 検討会は座長が召集し、主宰する。

- 2 検討会を召集するときは、構成員に対しあらかじめ日時、場所及び議題を通知する。
- 3 その他、運営に関する事項は検討会において定める。

（報 告）

第7条 座長は、検討会の調査検討が終了したときは、その結果を九州総合通信局長に報告する。

（開催期間）

第8条 検討会は、平成23年8月30日から同年12月末までを目途に開催する。

（会議の公開）

第9条 検討会は、原則として公開とする。ただし、当事者又は第三者の権利、利益や公共の利益を害するおそれがある場合等、座長が必要と認める場合は、その全部又は一部を非公開とすることができる。

附 則

この要綱は平成23年8月30日から施行する。

九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会 構 成 員

（順不同 敬称略）

中島 浩	福岡県 消防防災課長
池田 直博	佐賀県 消防防災課長
武末 和博	長崎県 危機管理課長
佐藤 祐治	熊本県 危機管理防災課長
久々宮 司朗	大分県 防災危機管理課長
山之内 点	宮崎県 消防保安課長
福永 敬大	鹿児島県 危機管理防災課長
伊藤 謙一	西日本電信電話(株) 九州事業本部 設備部長
鬼ヶ原 秀一	九州通信ネットワーク(株) 技術部長
與縄 和広	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ 九州支社 サービス運営部長
小林 哲	KDDI(株) 運用統括本部 福岡テクニカルセンター長
三浦 仁志	ソフトバンクモバイル(株) モバイルネットワーク本部 九州技術部長
宮本 美香	イー・アクセス(株) 技術本部 技術企画部 九州設備センター長
岩崎 和人	九州電力(株) 電子通信部長
濱田 篤	財団法人移動無線センター 九州センター 利用推進部長
広岡 淳二	社団法人九州テレコム振興センター 事務局長
神林 喜彦	九州総合通信局 無線通信部長(第1回)
内山 和則	九州総合通信局 無線通信部長(第2回から)

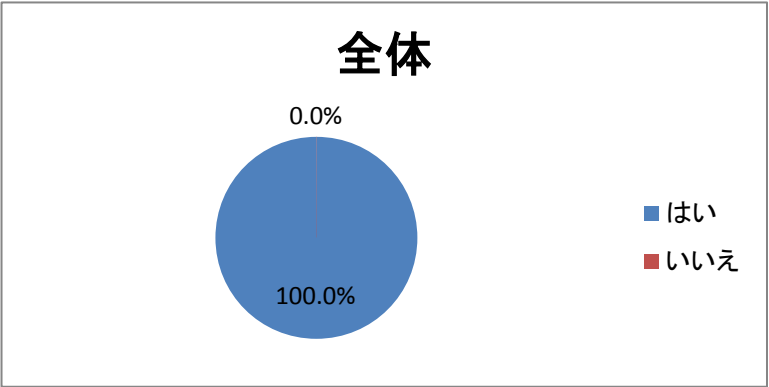
検討会のスケジュール

月	予 定	概 要
8 月	○第 1 回検討会	・ 開催趣旨、開催要綱、スケジュール等確認 ・ 検討事項の検討・確認 ・ 提言等の提示とアンケート調査の開始
9 月	・ アンケート調査	・ アンケートによる各整備主体自らの検証と課題の抽出
10 月	・ アンケート集計	・ アンケートの分析と課題の整理 (事務局作業)
11 月	○第 2 回検討会	・ アンケート結果と課題の報告 ・ 課題の解決策に関する意見交換
12 月	○第 3 回検討会 ・ 検討会報告書の提出	・ 報告書(案)の審議

I 防災計画の見直しについて

問1-1 東日本大震災の教訓を受けて、地域防災計画の見直しを検討されていることと思いますが、見直しの項目で情報の収集及び伝達、災害に関する予報又は警報の発令及び伝達など情報伝達手段等に関する見直しについて検討していますか。

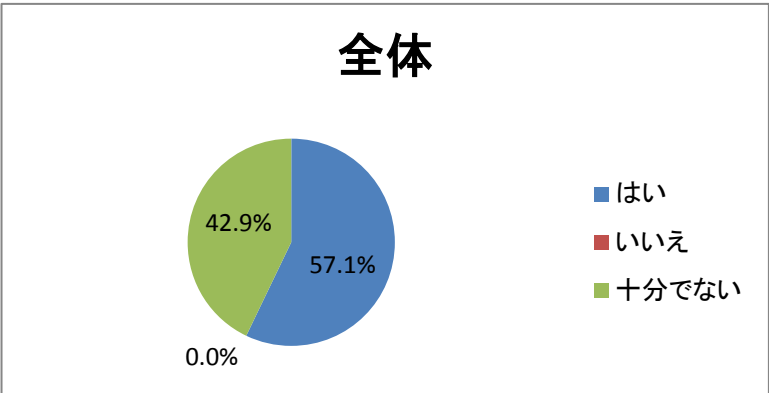
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いいえ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



II 県の情報収集体制について

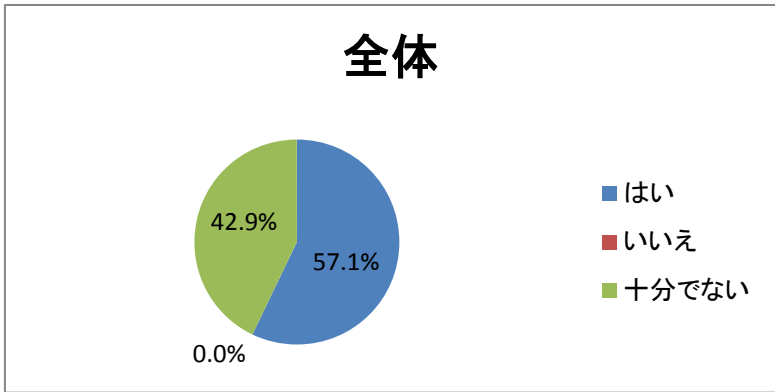
問2-1 奄美災害では、県の組織内で対応窓口が分かれており、それぞれで情報収集に当たったため、回線の輻輳や市町村の災害対応に支障があった等の指摘がありますが、被災地からの情報収集及び集約に際して、県庁及び地域振興局・支庁の窓口の集約化が図られていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	57.1%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
いいえ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
十分でない	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



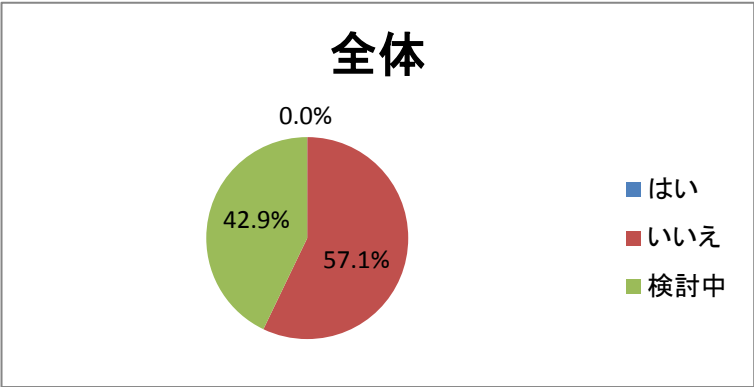
問2-2 奄美災害では、県の組織内で情報の共有化が十分で無く、住民からの問い合わせに十分な対応ができなかったとの指摘がされていますが、迅速な災害応急対応のため、自治体、消防、関係機関が収集した情報を県の組織内で共有できる体制がありますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	57.1%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%
いいえ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
十分でない	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問2-3 中国地域における検討会において、庁舎が被災した場合の方針として、バックアップの作業所を確保し、予備の通信機器を配備する等の準備が提言されていますが、災対本部の代替え施設に移転した場合の通信手段の確保はできていますか。

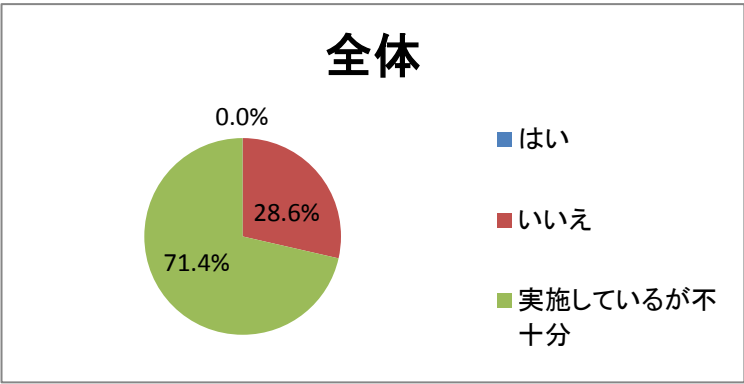
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
いいえ	57.1%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%
検討中	42.9%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



Ⅲ 県・市町村等関係機関の連携について

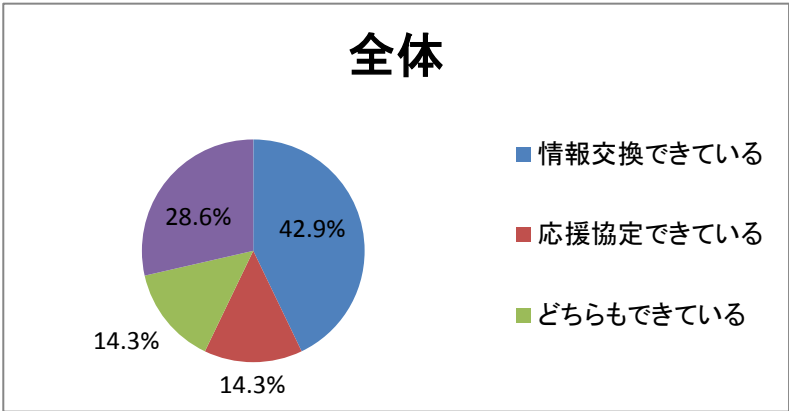
問3-1-1 奄美災害では、市町村や防災関係機関との間で各自が保有する各種の通信手段を活用し、災害現場から直接交信する情報通信訓練を取り込む必要があると提言されていますが、実施していますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
いいえ	28.6%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
実施しているが不十分	71.4%	100.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



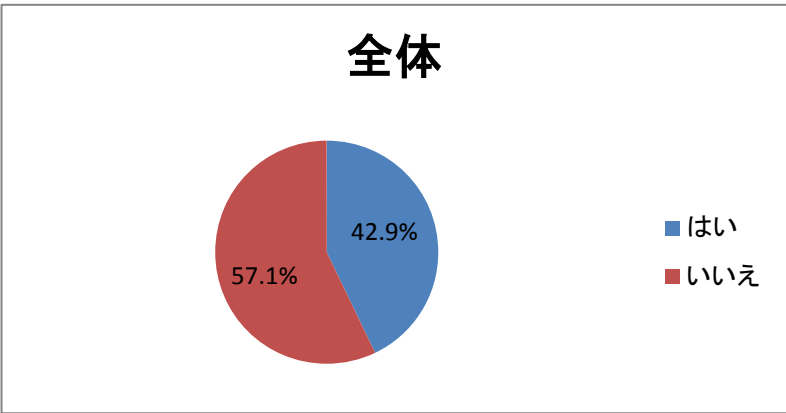
問3-2-1 奄美災害では、関係機関の保有する通信機器などの資機材の相互貸与や技術職員の派遣等について、日頃から情報交換を行い、協定を締結するなど大規模災害に備えた応援体制の整備が提言されていますが、関係機関の所有する通信機器等の情報交換や、協定による応援体制が整っていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
情報交換できている	42.9%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%	0.0%
応援協定できている	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
どちらもできている	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
どちらもできていない	28.6%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



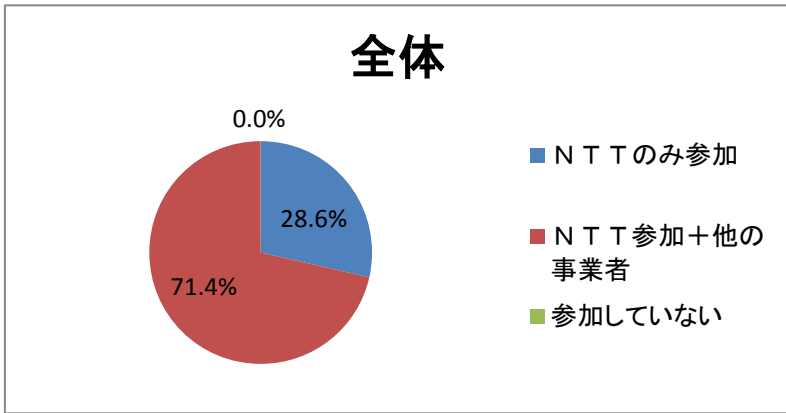
問4-1 非常災害時に備えた、電気通信事業者（特にN T T以外）との連絡体制は出来ていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	42.9%	100.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
いいえ	57.1%	0.0%	100.0%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



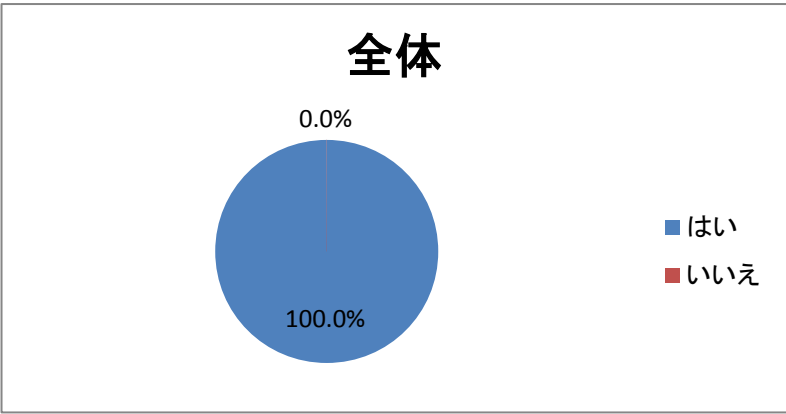
問4-2-1 防災訓練に電気通信事業者は参加していますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
NTTのみ参加	28.6%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%
NTT参加+他の事業者	71.4%	0.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	0.0%
参加していない	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問4-2-2 防災訓練にN T T以外の電気通信事業者の参加が必要だと思いますか？

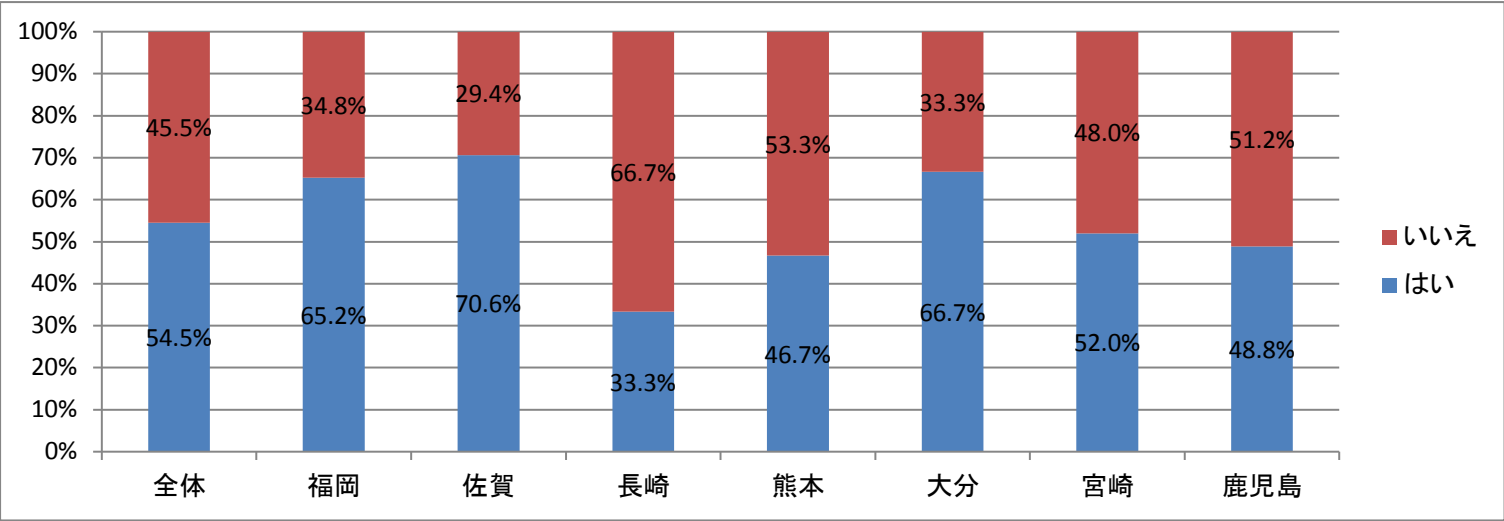
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
いいえ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



I 防災計画の見直しについて

問1-1 東日本大震災の教訓を受けて、地域防災計画の見直しを検討されていることと思いますが、見直しの項目で情報の収集及び伝達、災害に関する予報又は警報の発令及び伝達など情報伝達手段等に関する見直しについて検討していますか。

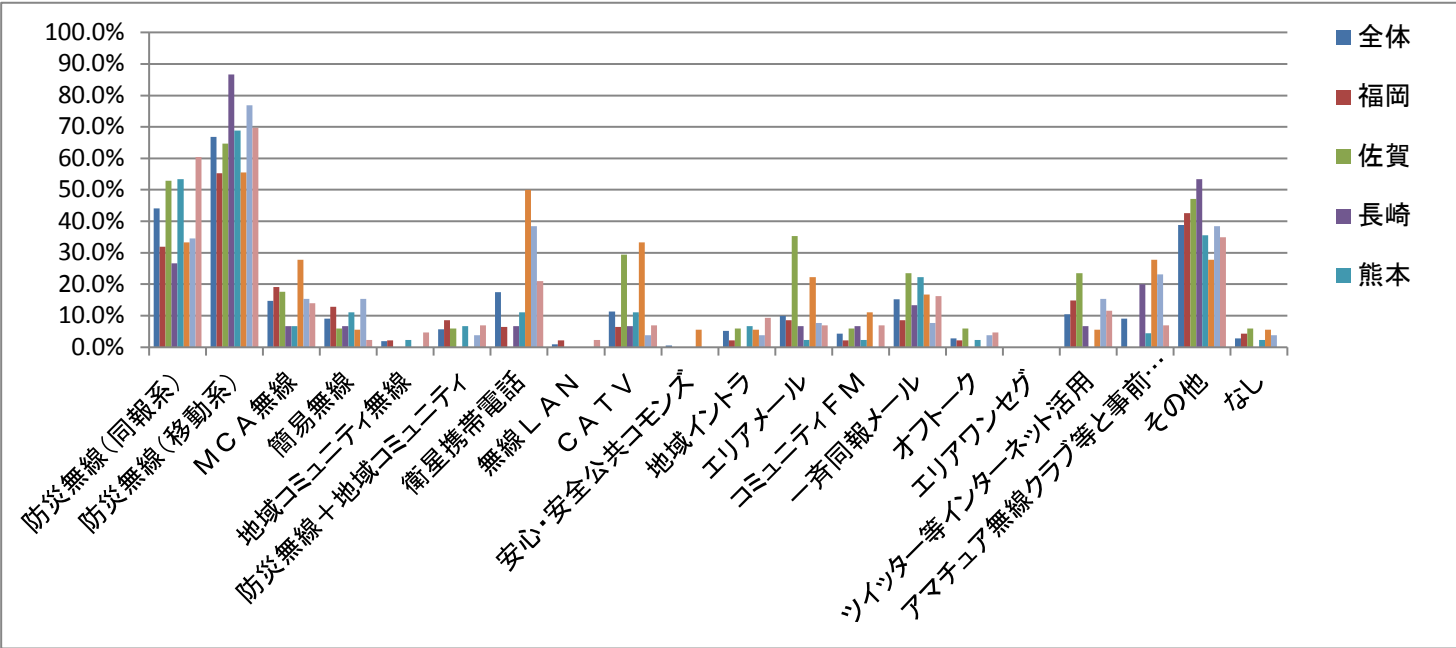
	自治体数	211	47	17	15	45	18	26	43
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	
はい	54.5%	65.2%	70.6%	33.3%	46.7%	66.7%	52.0%	48.8%	
いいえ	45.5%	34.8%	29.4%	66.7%	53.3%	33.3%	48.0%	51.2%	
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	



II 災害発生時及び復旧期における情報収集及び伝達手段について

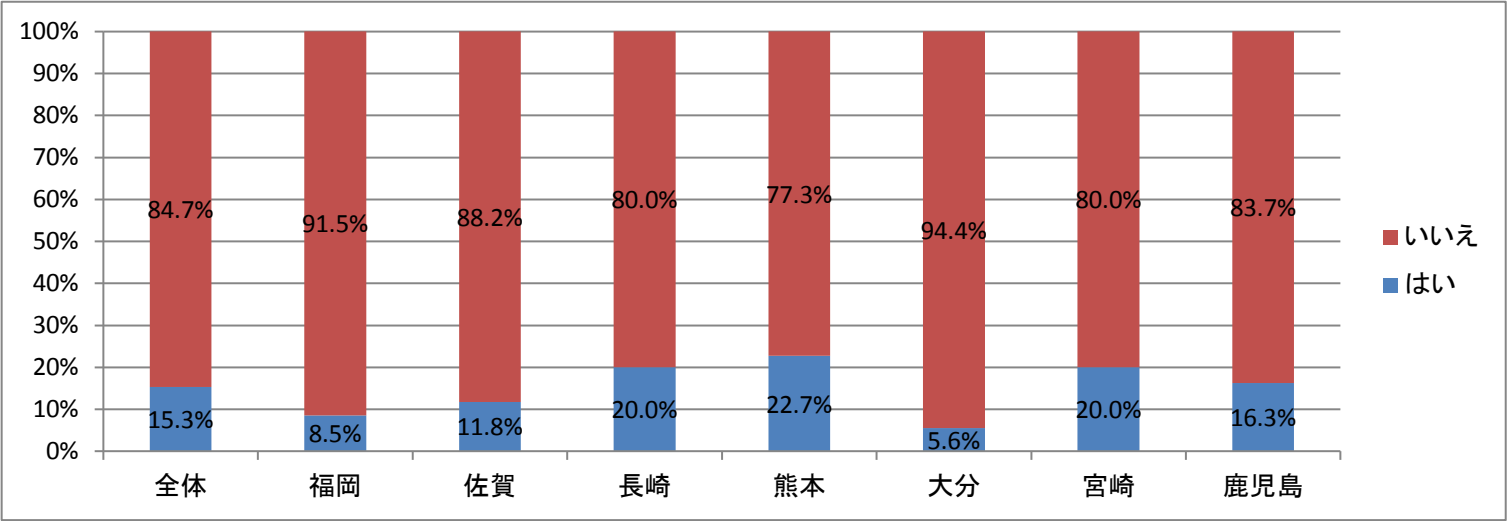
問2-1 現在大規模災害時における被害情報の収集は、どのような手段で行うようになっていきますか？
(複数選択可)

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
防災無線(同報系)	44.1%	31.9%	52.9%	26.7%	53.3%	33.3%	34.6%	60.5%
防災無線(移動系)	66.8%	55.3%	64.7%	86.7%	68.9%	55.6%	76.9%	69.8%
MCA無線	14.7%	19.1%	17.6%	6.7%	6.7%	27.8%	15.4%	14.0%
簡易無線	9.0%	12.8%	5.9%	6.7%	11.1%	5.6%	15.4%	2.3%
地域コミュニティ無線	1.9%	2.1%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	4.7%
防災無線+地域コミュニティ	5.7%	8.5%	5.9%	0.0%	6.7%	0.0%	3.8%	7.0%
衛星携帯電話	17.5%	6.4%	0.0%	6.7%	11.1%	50.0%	38.5%	20.9%
無線LAN	0.9%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.3%
CATV	11.4%	6.4%	29.4%	6.7%	11.1%	33.3%	3.8%	7.0%
安心・安全公共コモンズ	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
地域イントラ	5.2%	2.1%	5.9%	0.0%	6.7%	5.6%	3.8%	9.3%
エリアメール	10.0%	8.5%	35.3%	6.7%	2.2%	22.2%	7.7%	7.0%
コミュニティFM	4.3%	2.1%	5.9%	6.7%	2.2%	11.1%	0.0%	7.0%
一斉同報メール	15.2%	8.5%	23.5%	13.3%	22.2%	16.7%	7.7%	16.3%
オフトーク	2.8%	2.1%	5.9%	0.0%	2.2%	0.0%	3.8%	4.7%
エリアワンセグ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
ツイッター等インターネット活用	10.4%	14.9%	23.5%	6.7%	0.0%	5.6%	15.4%	11.6%
アマチュア無線クラブ等と事前調整要	9.0%	0.0%	0.0%	20.0%	4.4%	27.8%	23.1%	7.0%
その他	38.9%	42.6%	47.1%	53.3%	35.6%	27.8%	38.5%	34.9%
なし	2.8%	4.3%	5.9%	0.0%	2.2%	5.6%	3.8%	0.0%



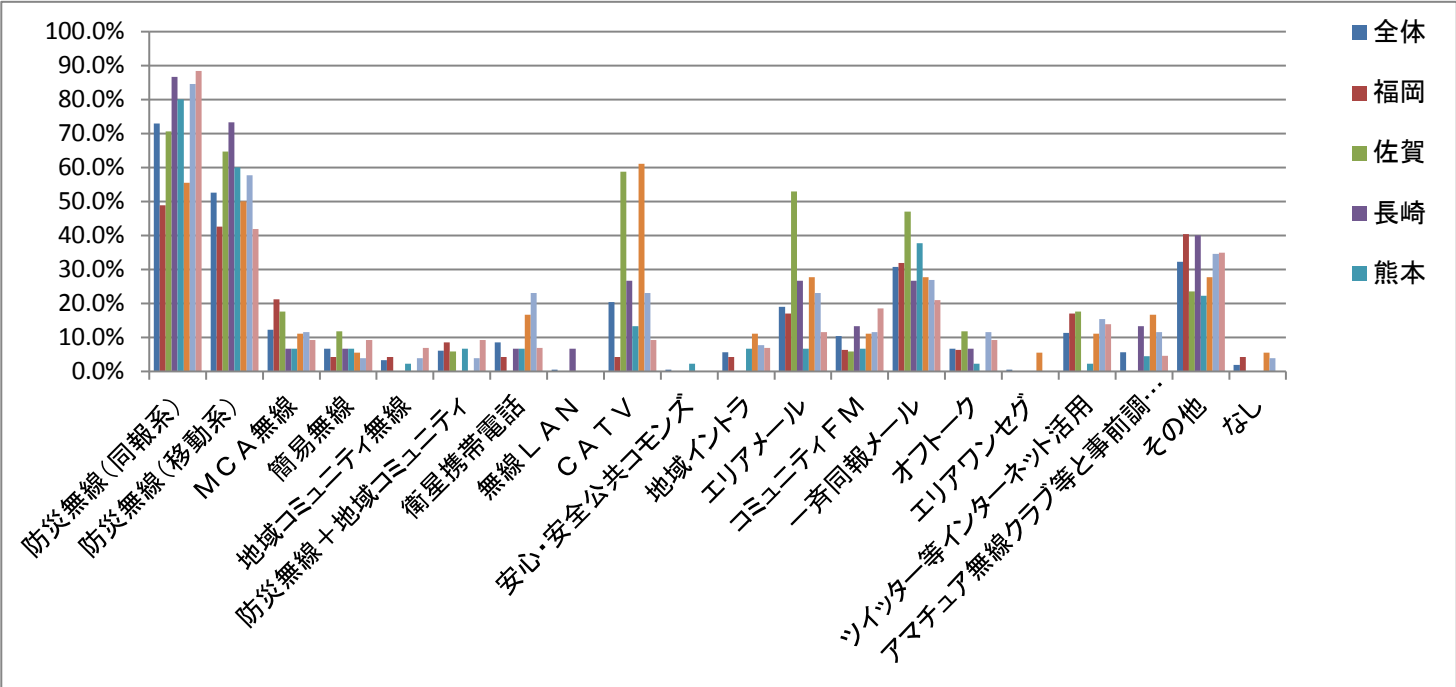
問2-2 前問で回答いただきましたが、情報収集体制は十分と考えますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	15.3%	8.5%	11.8%	20.0%	22.7%	5.6%	20.0%	16.3%
いいえ	84.7%	91.5%	88.2%	80.0%	77.3%	94.4%	80.0%	83.7%
合計	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



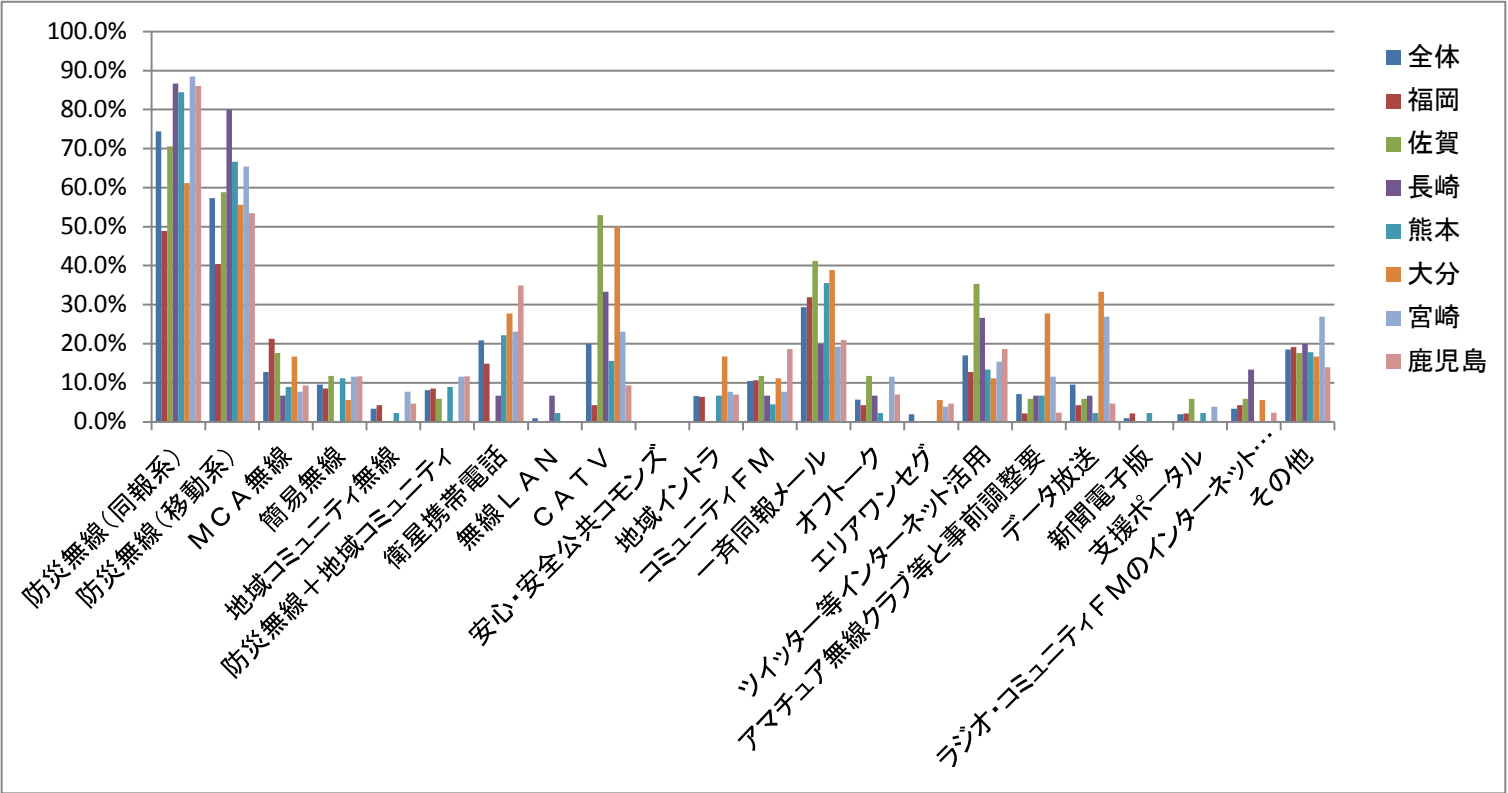
問3 中国地域における検討会の中間とりまとめにおいて、大災害時に防災行政無線等の主要な通信システムが機能しない場合を想定し、他のシステムの確保の提言と対応システムを紹介しています。そこで質問ですが、大災害時（発災直後）における住民への情報伝達手段として現在確保されているシステムを選択してください。（複数選択可）

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
防災無線（同報系）	73.0%	48.9%	70.6%	86.7%	80.0%	55.6%	84.6%	88.4%
防災無線（移動系）	52.6%	42.6%	64.7%	73.3%	60.0%	50.0%	57.7%	41.9%
MCA無線	12.3%	21.3%	17.6%	6.7%	6.7%	11.1%	11.5%	9.3%
簡易無線	6.6%	4.3%	11.8%	6.7%	6.7%	5.6%	3.8%	9.3%
地域コミュニティ無線	3.3%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	3.8%	7.0%
防災無線＋地域コミュニティ	6.2%	8.5%	5.9%	0.0%	6.7%	0.0%	3.8%	9.3%
衛星携帯電話	8.5%	4.3%	0.0%	6.7%	6.7%	16.7%	23.1%	7.0%
無線LAN	0.5%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
CATV	20.4%	4.3%	58.8%	26.7%	13.3%	61.1%	23.1%	9.3%
安心・安全公共コモンズ	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
地域イントラ	5.7%	4.3%	0.0%	0.0%	6.7%	11.1%	7.7%	7.0%
エリアメール	19.0%	17.0%	52.9%	26.7%	6.7%	27.8%	23.1%	11.6%
コミュニティFM	10.4%	6.4%	5.9%	13.3%	6.7%	11.1%	11.5%	18.6%
一斉同報メール	30.8%	31.9%	47.1%	26.7%	37.8%	27.8%	26.9%	20.9%
オフトーク	6.6%	6.4%	11.8%	6.7%	2.2%	0.0%	11.5%	9.3%
エリアワンセグ	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%
ツイッター等インターネット活用	11.4%	17.0%	17.6%	0.0%	2.2%	11.1%	15.4%	14.0%
アマチュア無線クラブ等と事前調整要	5.7%	0.0%	0.0%	13.3%	4.4%	16.7%	11.5%	4.7%
その他	32.2%	40.4%	23.5%	40.0%	22.2%	27.8%	34.6%	34.9%
なし	1.9%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	3.8%	0.0%



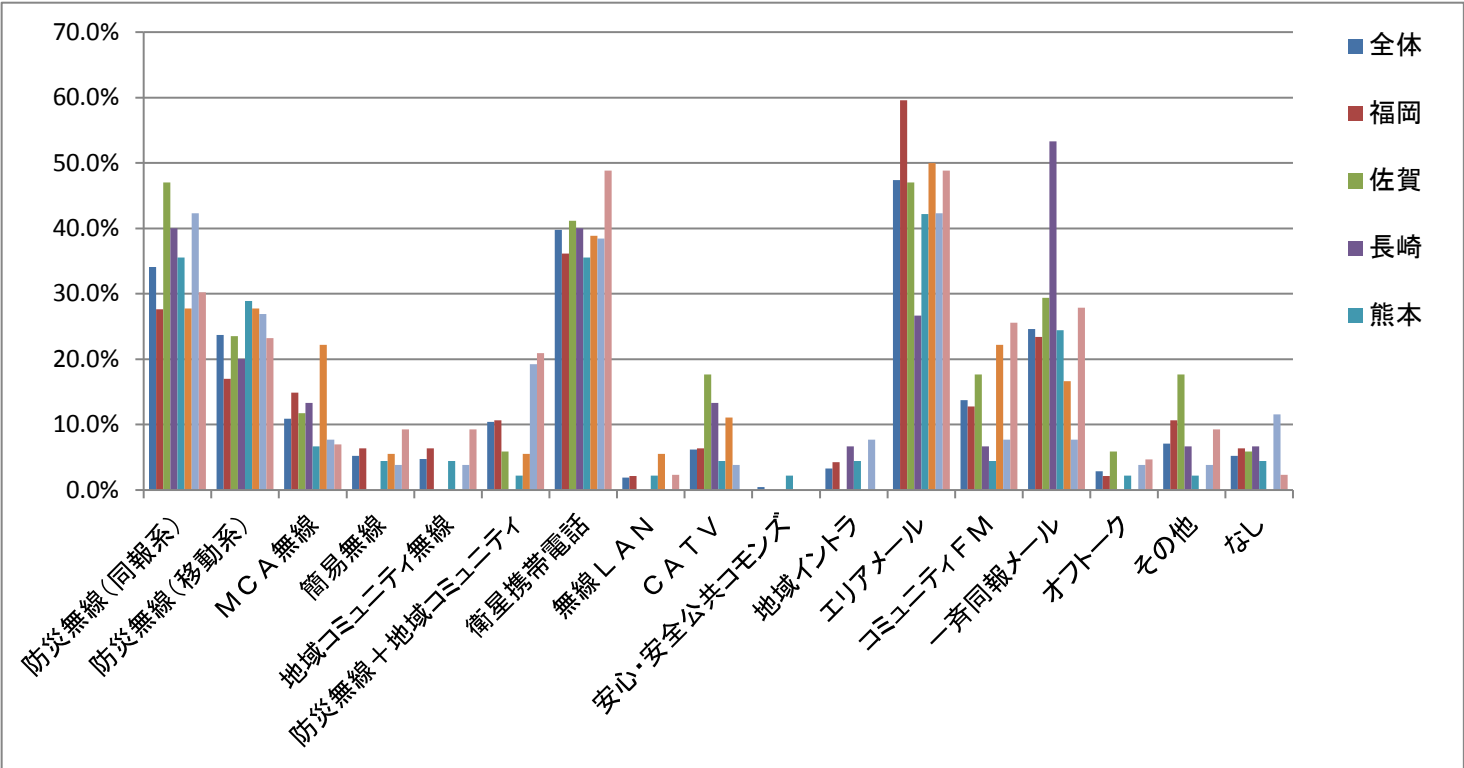
問4 また、復旧期における対応策として被災者へのきめ細かな生活関連情報の伝達や被災地の支援ニーズの情報伝達等の必要性和そのための対応策として通信システムを紹介しています。
そこで質問ですが、紹介されているシステムで確保されている又は確保可能なシステムを選択してください。（複数選択可）

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
防災無線(同報系)	74.4%	48.9%	70.6%	86.7%	84.4%	61.1%	88.5%	86.0%
防災無線(移動系)	57.3%	40.4%	58.8%	80.0%	66.7%	55.6%	65.4%	53.5%
MCA無線	12.8%	21.3%	17.6%	6.7%	8.9%	16.7%	7.7%	9.3%
簡易無線	9.5%	8.5%	11.8%	0.0%	11.1%	5.6%	11.5%	11.6%
地域コミュニティ無線	3.3%	4.3%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	7.7%	4.7%
防災無線＋地域コミュニティ	8.1%	8.5%	5.9%	0.0%	8.9%	0.0%	11.5%	11.6%
衛星携帯電話	20.9%	14.9%	0.0%	6.7%	22.2%	27.8%	23.1%	34.9%
無線LAN	0.9%	0.0%	0.0%	6.7%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
CATV	19.9%	4.3%	52.9%	33.3%	15.6%	50.0%	23.1%	9.3%
安心・安全公共コモンズ	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
地域イントラ	6.6%	6.4%	0.0%	0.0%	6.7%	16.7%	7.7%	7.0%
コミュニティFM	10.4%	10.6%	11.8%	6.7%	4.4%	11.1%	7.7%	18.6%
一斉同報メール	29.4%	31.9%	41.2%	20.0%	35.6%	38.9%	19.2%	20.9%
オフトーク	5.7%	4.3%	11.8%	6.7%	2.2%	0.0%	11.5%	7.0%
エリアワンセグ	1.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	3.8%	4.7%
ツイッター等インターネット活用	17.1%	12.8%	35.3%	26.7%	13.3%	11.1%	15.4%	18.6%
アマチュア無線クラブ等と事前調整要	7.1%	2.1%	5.9%	6.7%	6.7%	27.8%	11.5%	2.3%
データ放送	9.5%	4.3%	5.9%	6.7%	2.2%	33.3%	26.9%	4.7%
新聞電子版	0.9%	2.1%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
支援ポータル	1.9%	2.1%	5.9%	0.0%	2.2%	0.0%	3.8%	0.0%
ラジオ・コミュニティFMのインターネット	3.3%	4.3%	5.9%	13.3%	0.0%	5.6%	0.0%	2.3%
その他	18.5%	19.1%	17.6%	20.0%	17.8%	16.7%	26.9%	14.0%



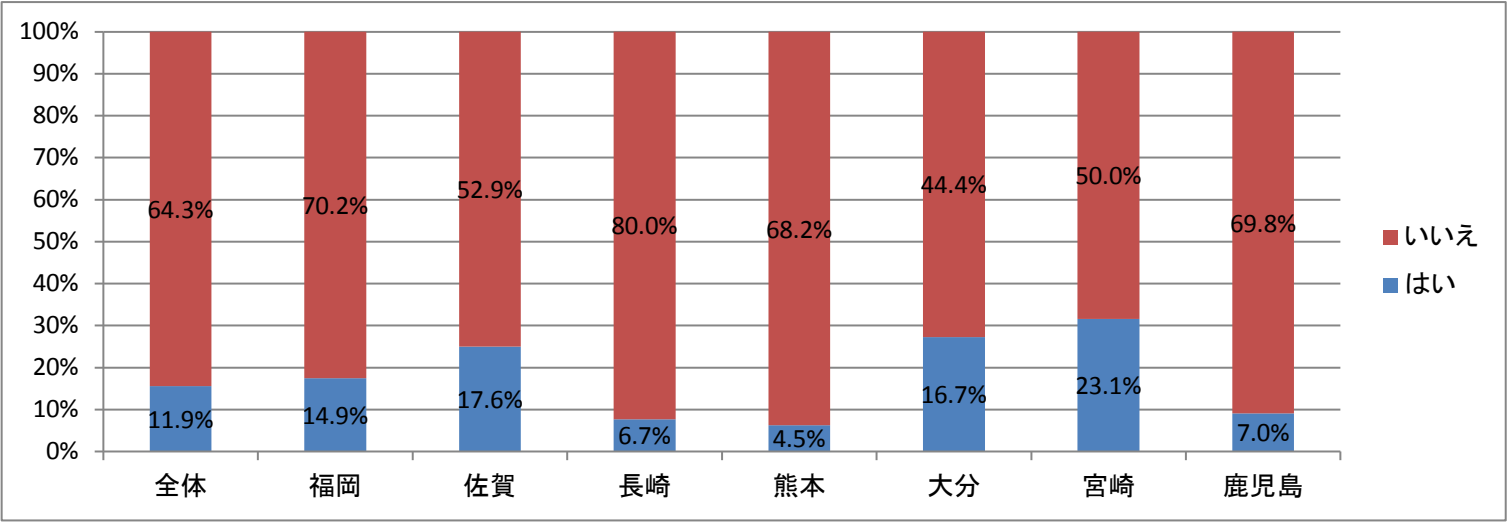
問5 大規模災害時における住民への伝達手段として、多様な通信手段による複数の通信回線の構築が望まれますが、これから構築する場合はどのシステムを構築したいですか？（複数選択可）

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
防災無線（同報系）	34.1%	27.7%	47.1%	40.0%	35.6%	27.8%	42.3%	30.2%
防災無線（移動系）	23.7%	17.0%	23.5%	20.0%	28.9%	27.8%	26.9%	23.3%
MCA無線	10.9%	14.9%	11.8%	13.3%	6.7%	22.2%	7.7%	7.0%
簡易無線	5.2%	6.4%	0.0%	0.0%	4.4%	5.6%	3.8%	9.3%
地域コミュニティ無線	4.7%	6.4%	0.0%	0.0%	4.4%	0.0%	3.8%	9.3%
防災無線＋地域コミュニティ	10.4%	10.6%	5.9%	0.0%	2.2%	5.6%	19.2%	20.9%
衛星携帯電話	39.8%	36.2%	41.2%	40.0%	35.6%	38.9%	38.5%	48.8%
無線LAN	1.9%	2.1%	0.0%	0.0%	2.2%	5.6%	0.0%	2.3%
CATV	6.2%	6.4%	17.6%	13.3%	4.4%	11.1%	3.8%	0.0%
安心・安全公共コモンズ	0.5%	0.0%	0.0%	0.0%	2.2%	0.0%	0.0%	0.0%
地域イントラ	3.3%	4.3%	0.0%	6.7%	4.4%	0.0%	7.7%	0.0%
エリアメール	47.4%	59.6%	47.1%	26.7%	42.2%	50.0%	42.3%	48.8%
コミュニティFM	13.7%	12.8%	17.6%	6.7%	4.4%	22.2%	7.7%	25.6%
一斉同報メール	24.6%	23.4%	29.4%	53.3%	24.4%	16.7%	7.7%	27.9%
オフトーク	2.8%	2.1%	5.9%	0.0%	2.2%	0.0%	3.8%	4.7%
その他	7.1%	10.6%	17.6%	6.7%	2.2%	0.0%	3.8%	9.3%
なし	5.2%	6.4%	5.9%	6.7%	4.4%	0.0%	11.5%	2.3%



問7 中国地域における検討会の中間とりまとめにおいて、庁舎が被災した場合の方策として、バックアップの作業所を確保し、予備の通信機器を配備する等の準備が提言されていますが、仮庁舎に災対本部を設置した場合の通信手段の確保はできていますか。

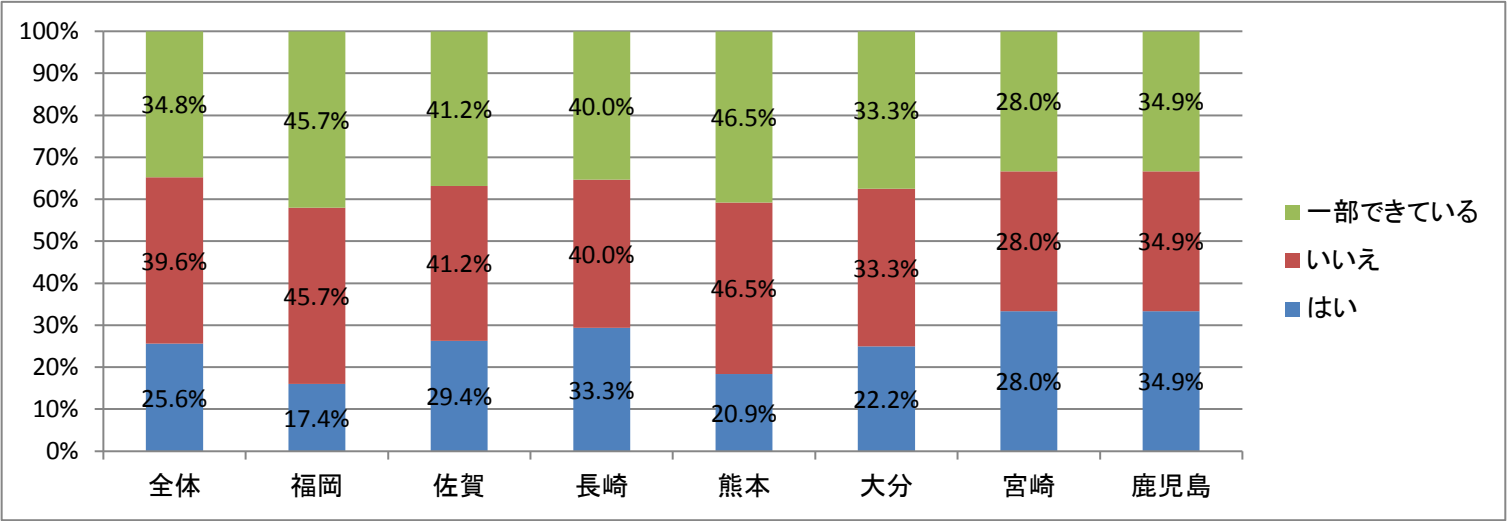
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	11.9%	14.9%	17.6%	6.7%	4.5%	16.7%	23.1%	7.0%
いいえ	64.3%	70.2%	52.9%	80.0%	68.2%	44.4%	50.0%	69.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



Ⅲ 災害時における通信マニュアル及び非常用電源対策

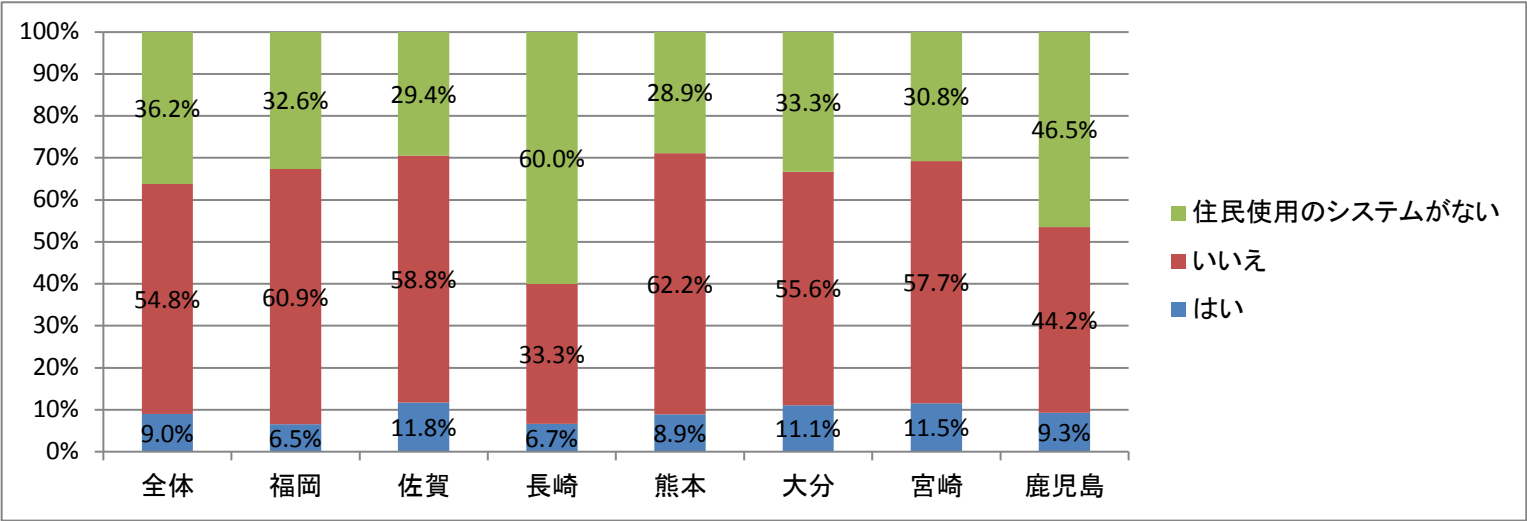
問8-1 奄美災害において、日頃からの職員による動作確認を行う等の点検体制や誰でも操作できる操作マニュアル作成及び操作訓練が提言されていますが、できていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	25.6%	17.4%	29.4%	33.3%	20.9%	22.2%	28.0%	34.9%
いいえ	39.6%	45.7%	41.2%	40.0%	46.5%	33.3%	28.0%	34.9%
一部できている	34.8%	45.7%	41.2%	40.0%	46.5%	33.3%	28.0%	34.9%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



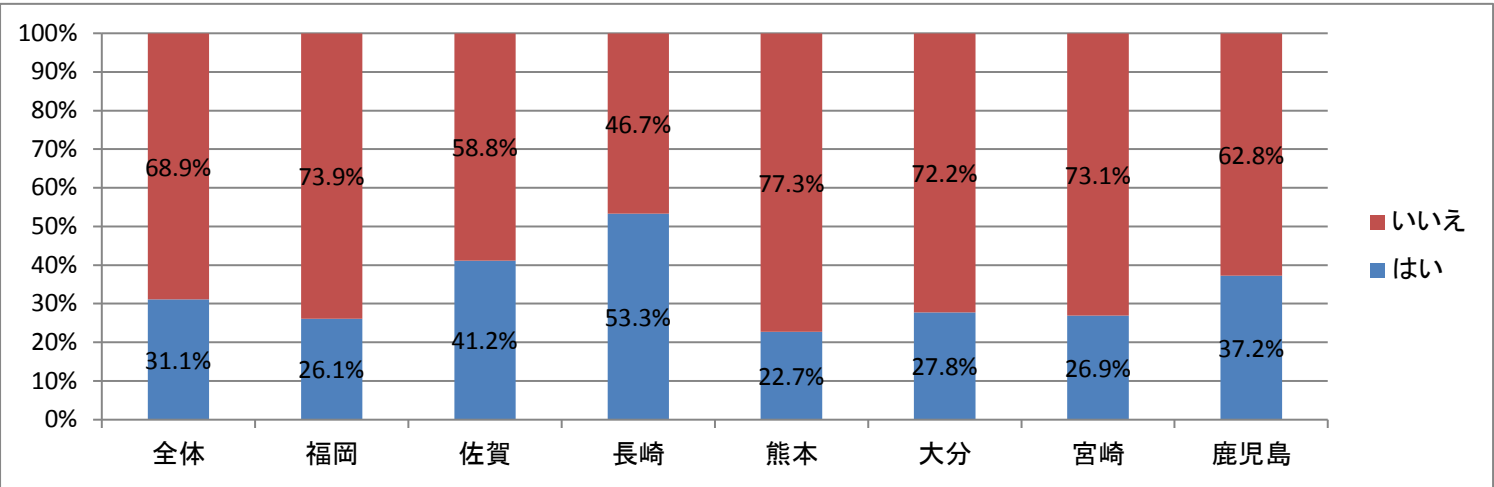
問9 奄美災害において、孤立集落対策の一つとして通信機器の住民向け研修の充実が提言されていますが、住民向けのマニュアル作成や研修が行われていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	9.0%	6.5%	11.8%	6.7%	8.9%	11.1%	11.5%	9.3%
いいえ	54.8%	60.9%	58.8%	33.3%	62.2%	55.6%	57.7%	44.2%
住民使用のシステムがない	36.2%	32.6%	29.4%	60.0%	28.9%	33.3%	30.8%	46.5%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

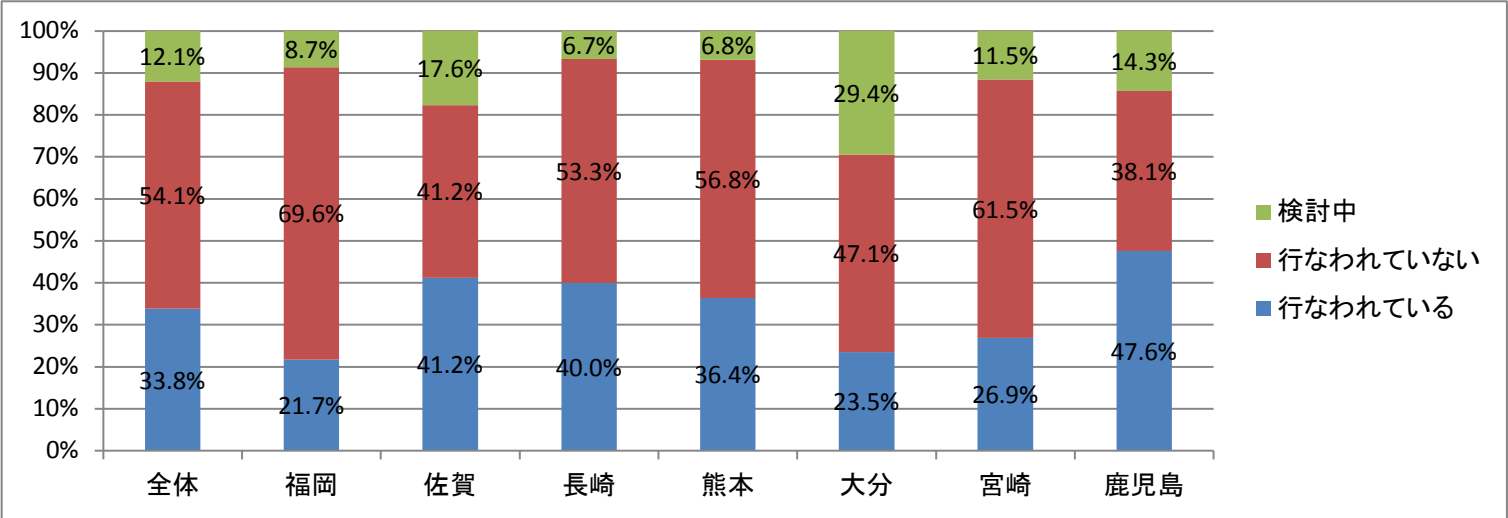


問9-1 奄美災害において、災害時に強い非常用電源設備について提言されていますが、非常用電源の浸水対策は講じられていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	31.1%	26.1%	41.2%	53.3%	22.7%	27.8%	26.9%	37.2%
いいえ	68.9%	73.9%	58.8%	46.7%	77.3%	72.2%	73.1%	62.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

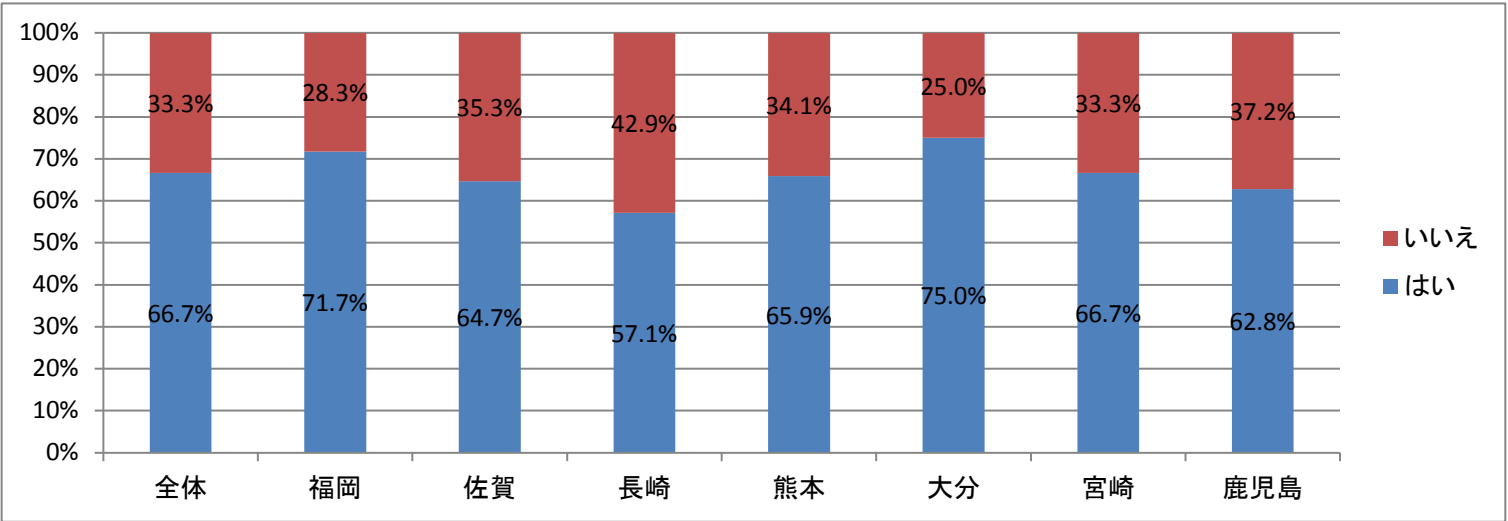


	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
行なわれている	33.8%	21.7%	41.2%	40.0%	36.4%	23.5%	26.9%	47.6%
行なわれていない	54.1%	69.6%	41.2%	53.3%	56.8%	47.1%	61.5%	38.1%
検討中	12.1%	8.7%	17.6%	6.7%	6.8%	29.4%	11.5%	14.3%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



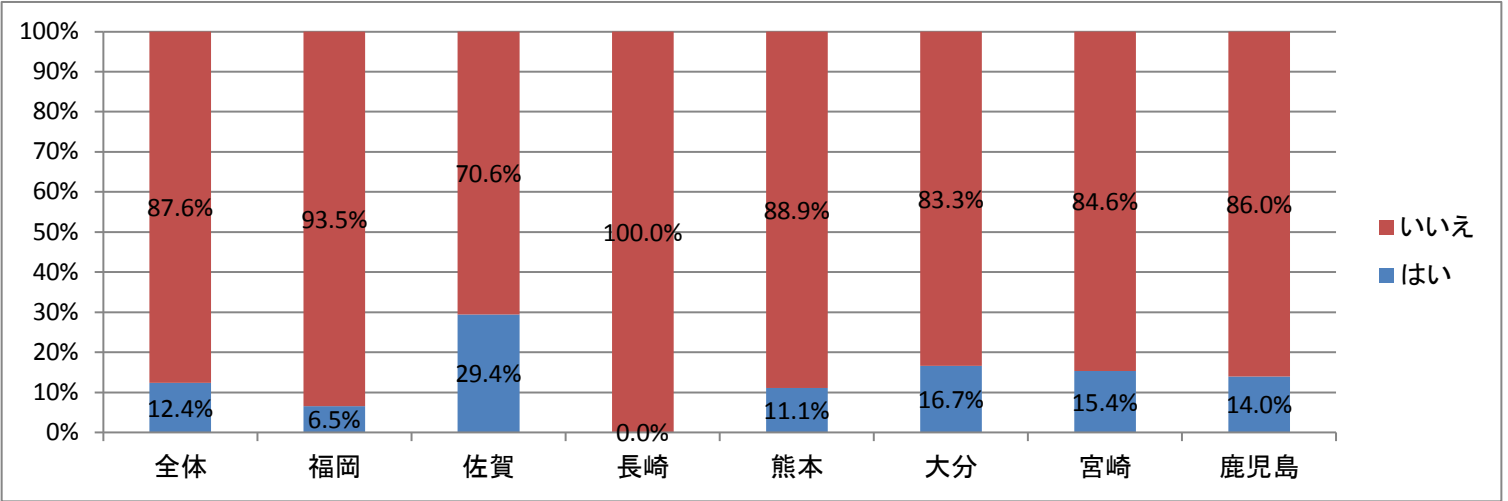
問9-2-2 更に長時間化が必要だと考えますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	66.7%	71.7%	64.7%	57.1%	65.9%	75.0%	66.7%	62.8%
いいえ	33.3%	28.3%	35.3%	42.9%	34.1%	25.0%	33.3%	37.2%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問9-4 避難所において操作が簡便な非常用発電機の設置がありますか？

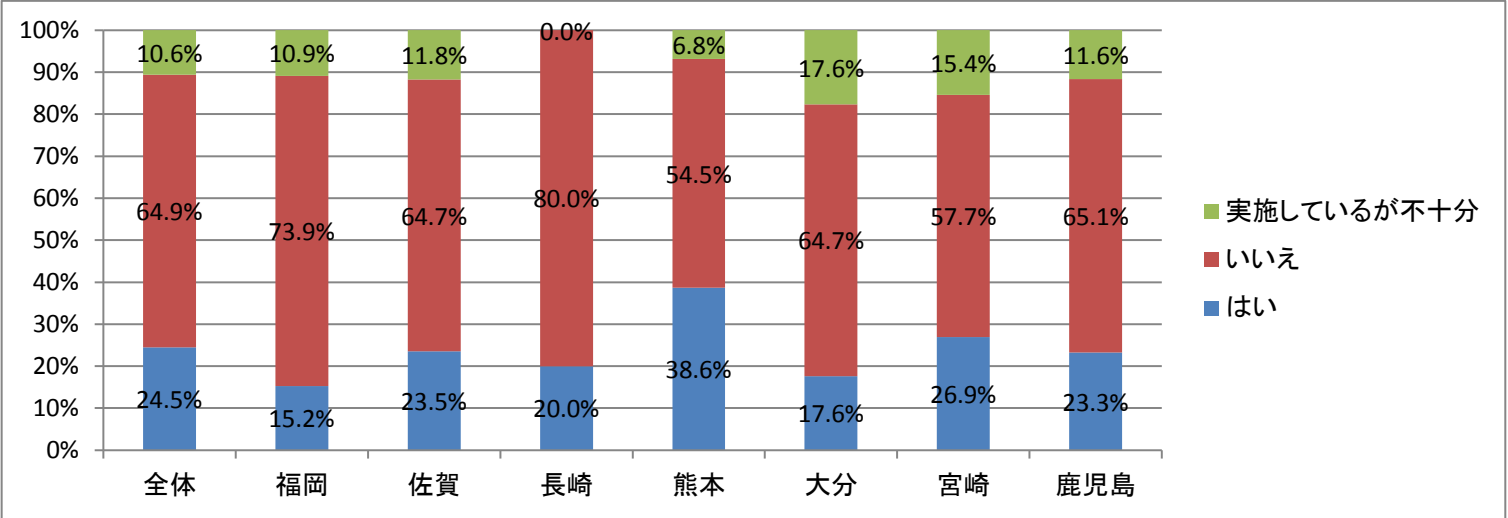
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	12.4%	6.5%	29.4%	0.0%	11.1%	16.7%	15.4%	14.0%
いいえ	87.6%	93.5%	70.6%	100.0%	88.9%	83.3%	84.6%	86.0%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



V 県・市町村等関係機関の連携について

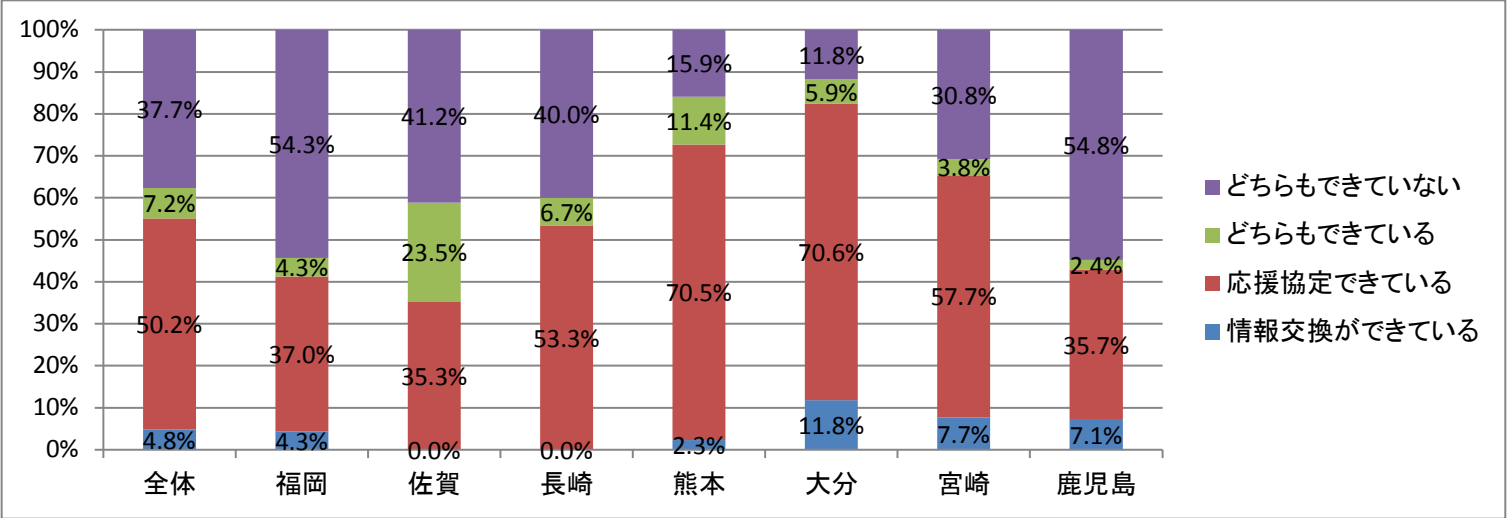
問10-1-1 奄美災害において、県や防災関係機関との間で各自が保有する各種通信手段を活用し、災害現場から直接交信する情報通信訓練を取り込む必要があると提言されていますが、実施していますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	24.5%	15.2%	23.5%	20.0%	38.6%	17.6%	26.9%	23.3%
いいえ	64.9%	73.9%	64.7%	80.0%	54.5%	64.7%	57.7%	65.1%
実施しているが不十分	10.6%	10.9%	11.8%	0.0%	6.8%	17.6%	15.4%	11.6%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



問10-2-1 奄美災害において、関係機関の保有する通信機器などの資機材の相互貸与や技術職員の派遣等について、日頃から情報交換を行い、協定を締結するなど大規模災害に備えた応援体制の整備が提言されていますが、関係機関の所有する通信機器等の情報交換や、協定による応援体制が整っていますか？

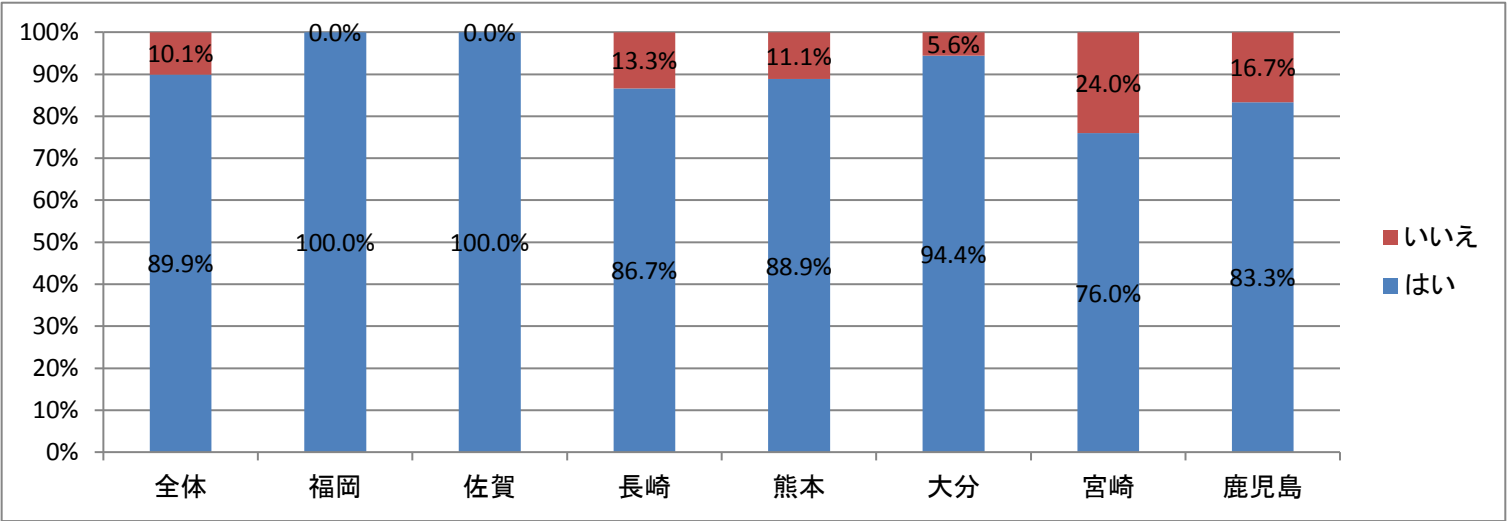
	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
情報交換ができている	4.8%	4.3%	0.0%	0.0%	2.3%	11.8%	7.7%	7.1%
応援協定できている	50.2%	37.0%	35.3%	53.3%	70.5%	70.6%	57.7%	35.7%
どちらもできている	7.2%	4.3%	23.5%	6.7%	11.4%	5.9%	3.8%	2.4%
どちらもできていない	37.7%	54.3%	41.2%	40.0%	15.9%	11.8%	30.8%	54.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



VI
 その他

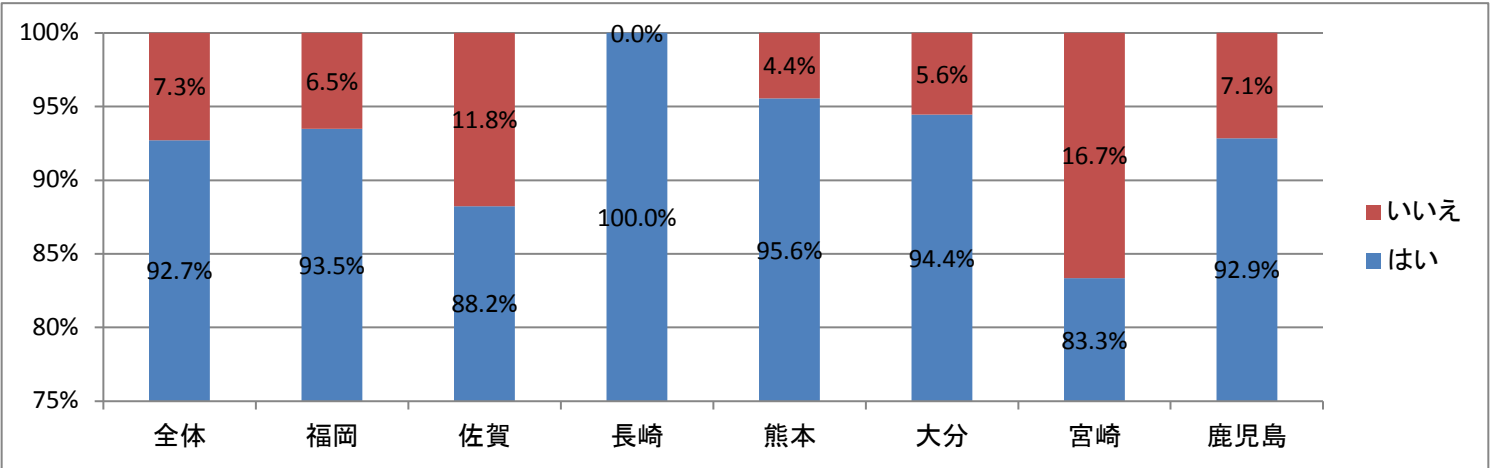
問11-1
 大規模災害等緊急事態の通信確保検討会の中間とりまとめにおいて、音声や紙での情報共有が行われたことで情報収集に支障をきたしたため、避難所等におけるインターネット利用の確保のため、避難所等における平時からのインターネットアクセス環境の整備が指摘されていますが、必要と思いますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	89.9%	100.0%	100.0%	86.7%	88.9%	94.4%	76.0%	83.3%
いいえ	10.1%	0.0%	0.0%	13.3%	11.1%	5.6%	24.0%	16.7%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



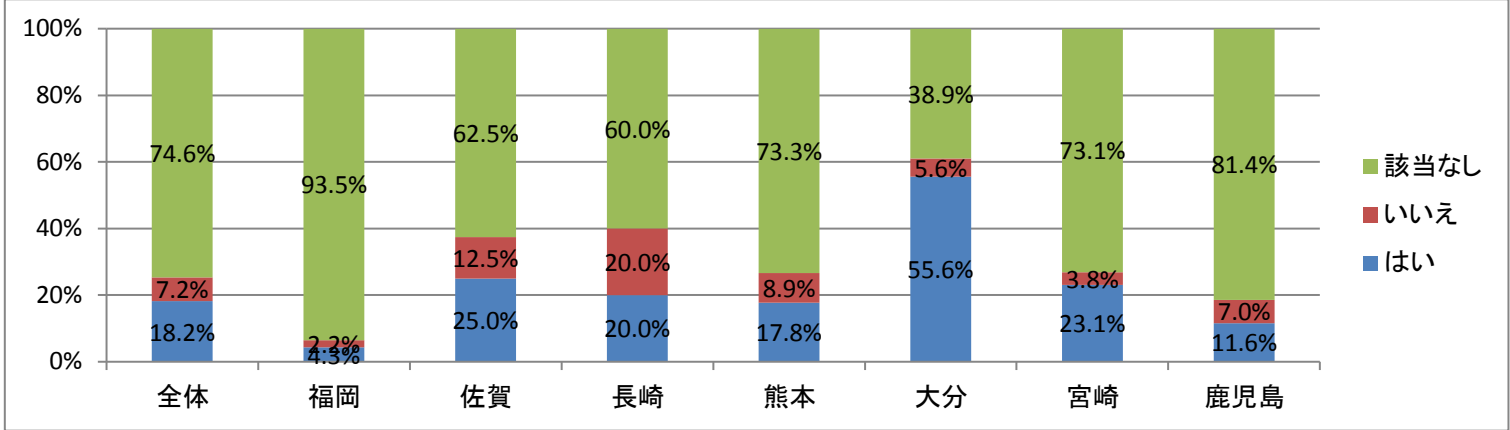
問12-1
 大規模災害等緊急事態の通信確保検討会の中間とりまとめにおいて、住民情報の喪失防止や行政機能の迅速な回復など耐災害性強化の観点から、自治体クラウドの一層の推進が指摘されていますが、そう思いますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	92.7%	93.5%	88.2%	100.0%	95.6%	94.4%	83.3%	92.9%
いいえ	7.3%	6.5%	11.8%	0.0%	4.4%	5.6%	16.7%	7.1%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



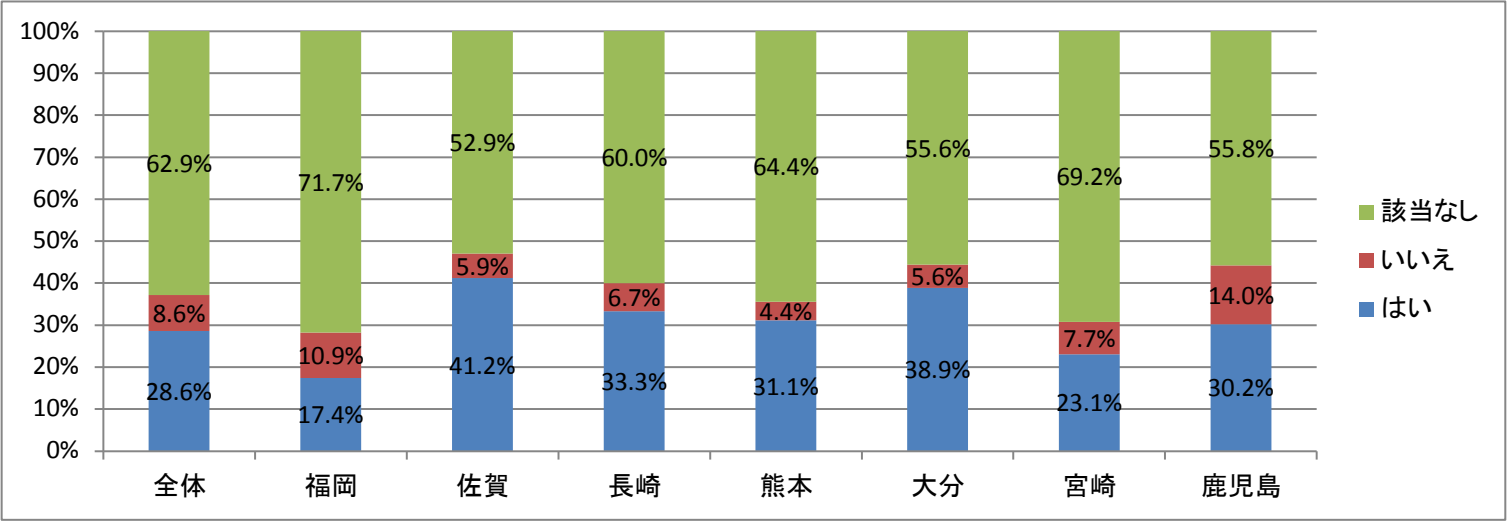
問13-1
 災害時の情報手段としてテレビは不可欠であり、特にケーブルが唯一の受信方法である場合は、そのサービスの継続に最大限の努力を払う必要があります。そこで、自治体が構築した（公設）設備を利用してテレビ再送信を提供している場合、災害時等において速やかに修理復旧させる仕組み（体制、保守契約等）となっていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	18.2%	4.3%	25.0%	20.0%	17.8%	55.6%	23.1%	11.6%
いいえ	7.2%	2.2%	12.5%	20.0%	8.9%	5.6%	3.8%	7.0%
該当なし	74.6%	93.5%	62.5%	60.0%	73.3%	38.9%	73.1%	81.4%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



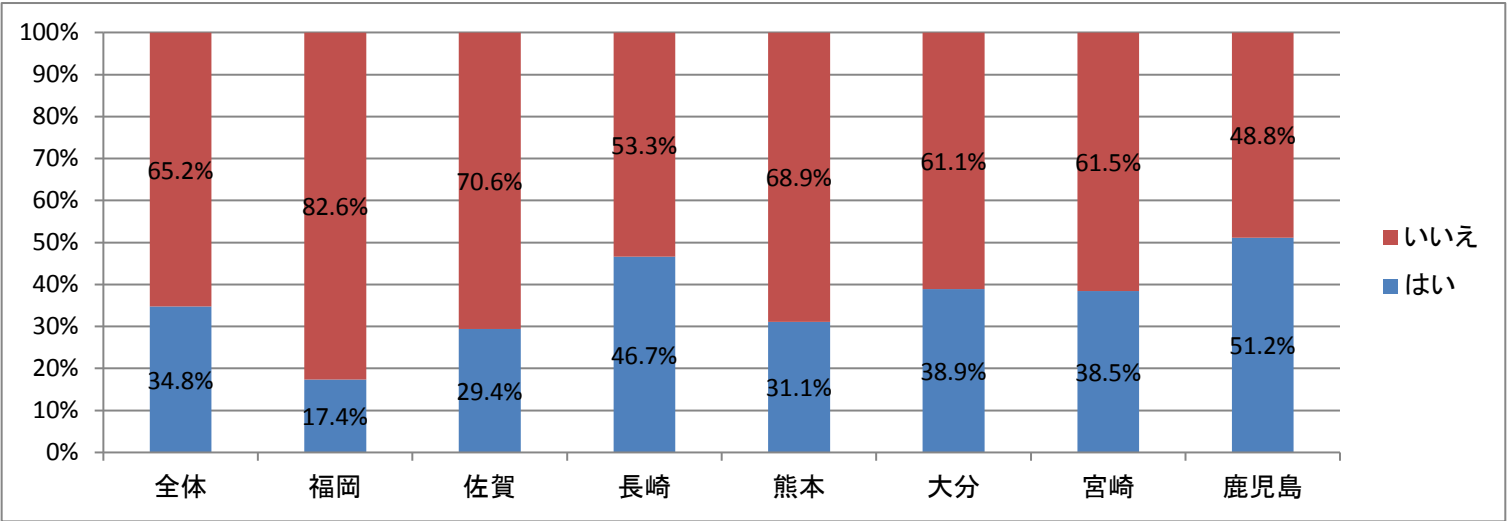
問14-1 問13-1と同様に、市町村内の通信連絡に地域イントラを利用している場合、災害時等において速やかに修理復旧させる仕組み（体制、保守契約等）となっていますか？

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	28.6%	17.4%	41.2%	33.3%	31.1%	38.9%	23.1%	30.2%
いいえ	8.6%	10.9%	5.9%	6.7%	4.4%	5.6%	7.7%	14.0%
該当なし	62.9%	71.7%	52.9%	60.0%	64.4%	55.6%	69.2%	55.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



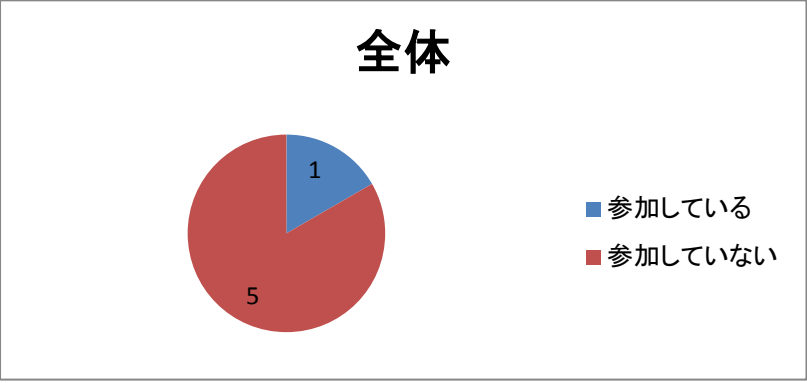
問15-1 総務省では、災害時における情報通信の重要性にかんがみ、防災基本計画等に基づき、災害予防及び災害応急対策での連絡手段を確保するために、通信機器等の備蓄・調達体制を整備しています。また無線局の免許の迅速化や関係団体への各種要請を行っています。これらの取り組みについてご存知ですか。

	全体	福岡	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島
はい	34.8%	17.4%	29.4%	46.7%	31.1%	38.9%	38.5%	51.2%
いいえ	65.2%	82.6%	70.6%	53.3%	68.9%	61.1%	61.5%	48.8%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%

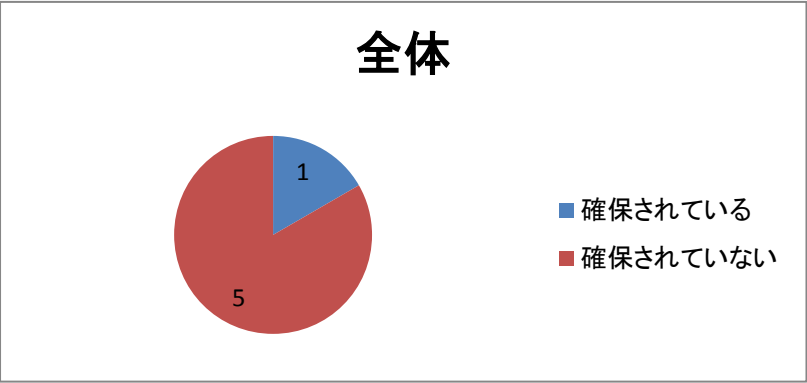


I 県との連携

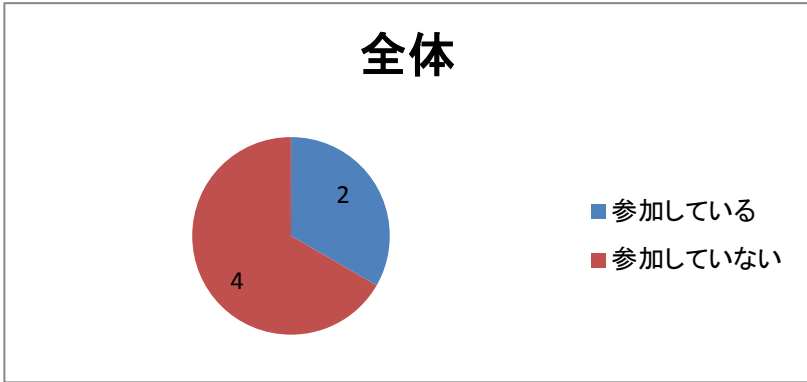
問 1-1県が設置する防災会議に参加していますか



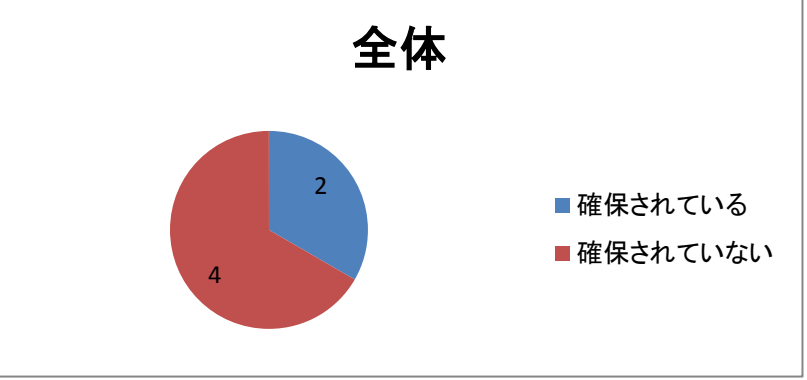
問 1-2 非常災害発生時に備えた県の防災担当部署との連絡体制は確保されていますか



問 1-3 県が実施している防災訓練に参加していますか

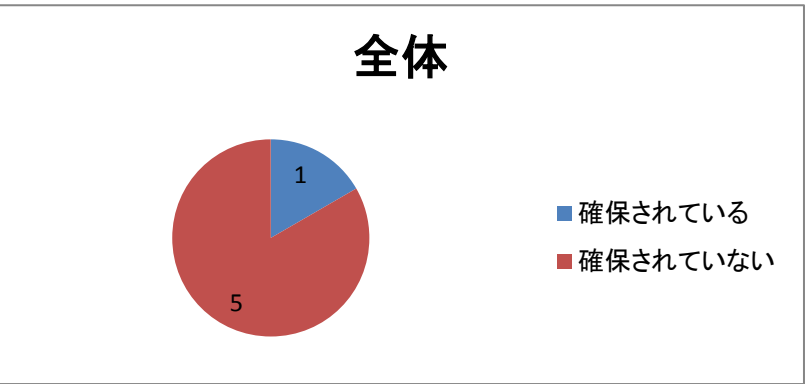


問 1-4 非常災害が発生し、県庁に災害対策本部が設置された際の連携は確保されていますか

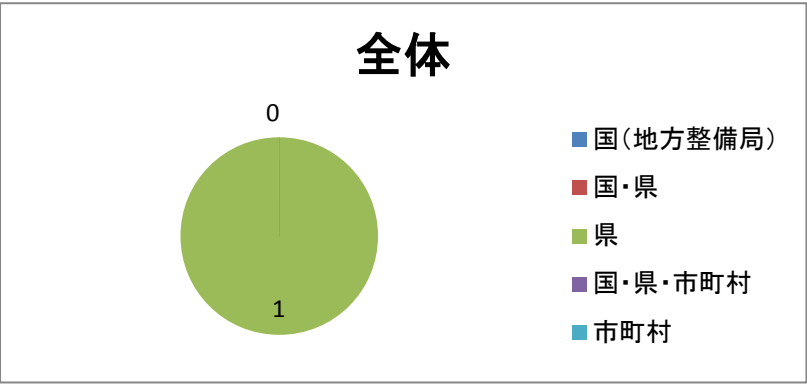


II 道路管理者との連携

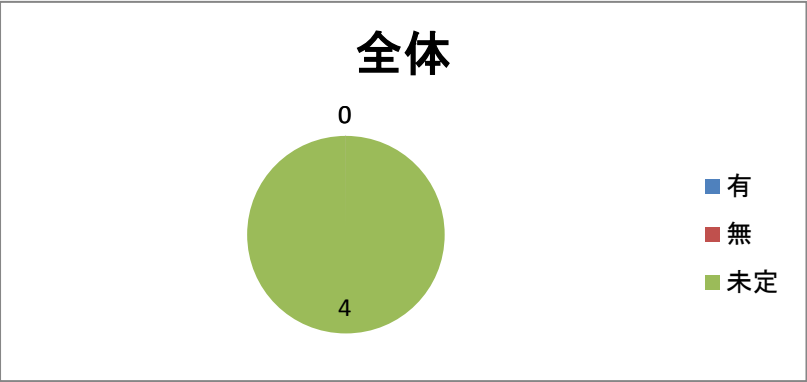
問 2-1 非常災害発生時に備えた道路管理者との連絡体制は確保されていますか



問2-1-1 確保されている場合、その道路管理者はどのレベルまでですか

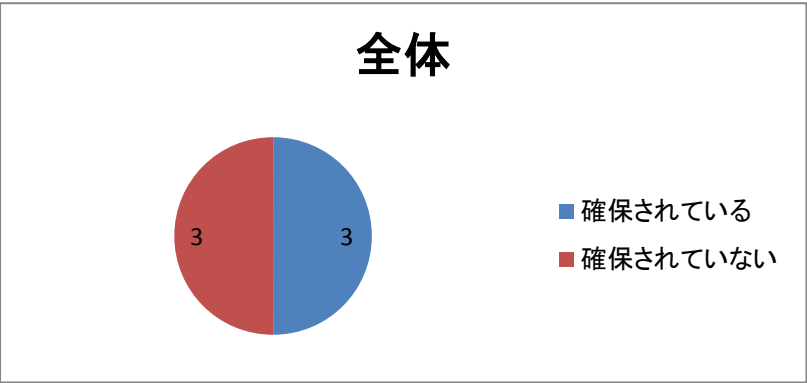


問2-1-2 道路管理者との連絡体制が確保されていないとされた社にお聞きます。今後道路管理者との連絡体制を確保する計画がありますか。

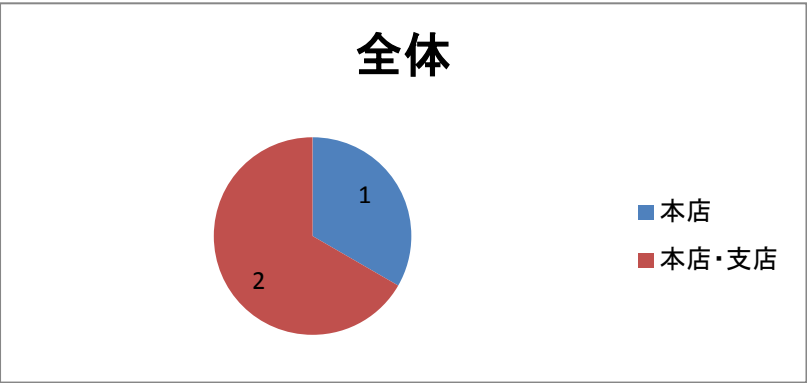


Ⅲ 電気事業者との連携

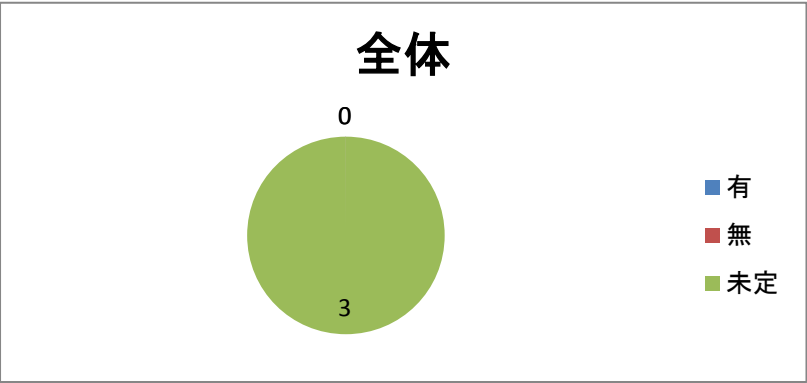
問3-1 非常災害発生時に備えた電気事業者との連絡体制は確保されていますか



問3-1-1 被災地における復電等に関する迅速・円滑な情報入手のためには、電気事業者の本店だけでなく、支店レベルまでの連絡体制の確保が重要と思われますが、問3-1において連絡体制が確保されていると回答された社の場合、電気事業者のどのレベルまで連絡体制が確保されていますか

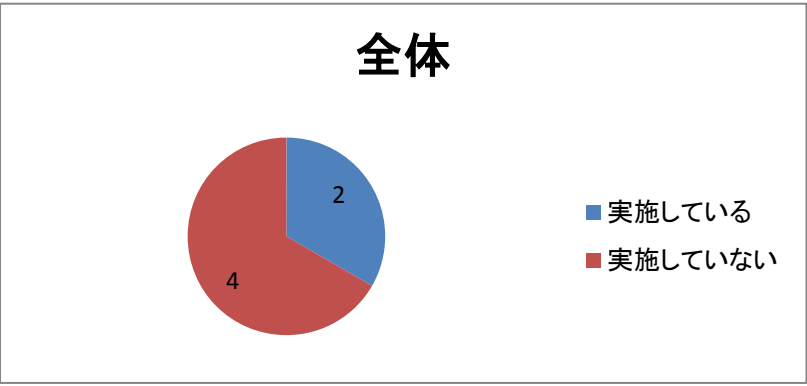


問3-1-2 電気事業者との連絡体制が確保されていないとされた社にお聞きます。今後、連絡体制を確保する計画はありますか。

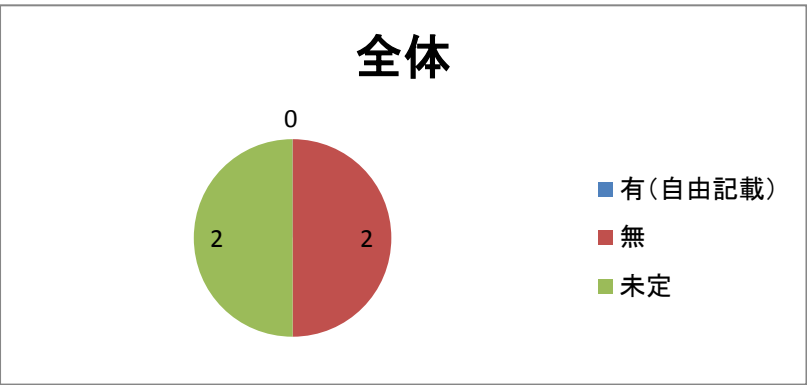


IV 防災関係機関との連携

問4-1 防災関係機関と連携した応急復旧訓練を実施していますか

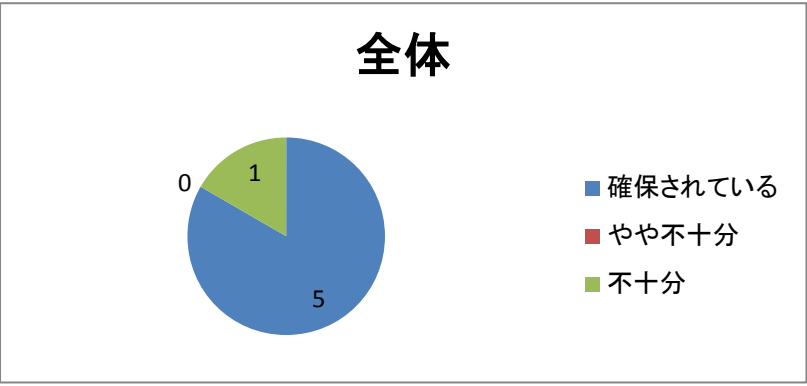


問4-1-2 防災関係機関と連携した訓練を実施していない社にお聞きします。今後、防災関係機関と連携した訓練の計画がありますか。また、その防災関係機関はどこですか。

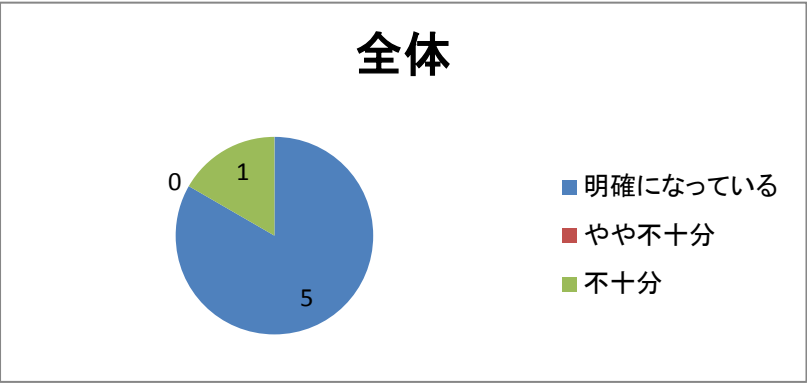


V 関連会社・協力会社との連携

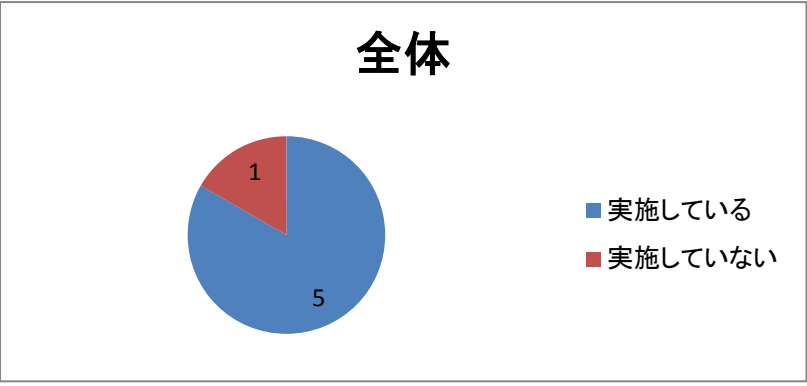
問5-1 非常災害時において機能するための連携体制は確保されていますか



問5-2 非常災害時における関連会社や協力会社の業務の区分けは明確になっていますか

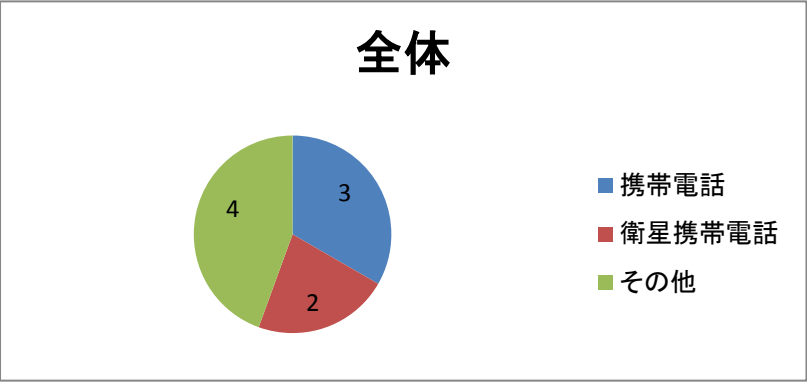


問5-3 関連会社・協力会社職員の復旧作業に関するスキル向上のための対策は実施していますか

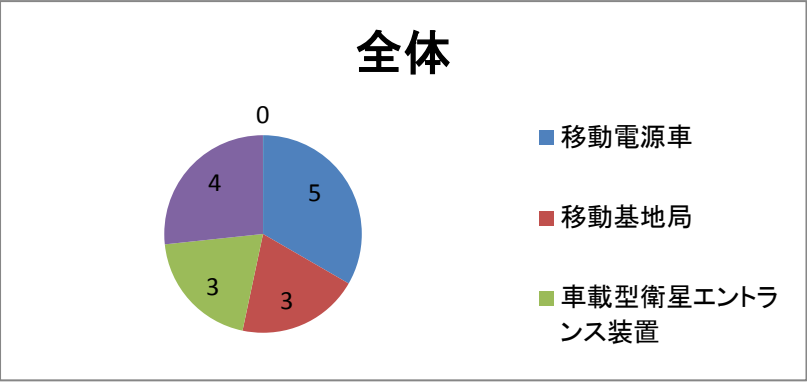


VI
 防災対応機器

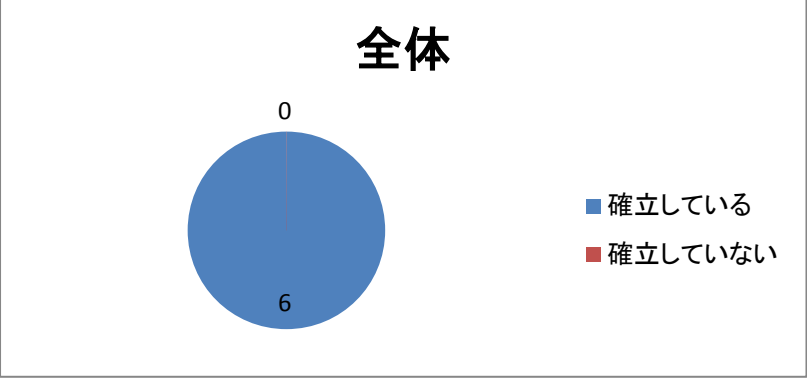
問6-1
 災害対策本部等から連絡手段の確保のため、通信用機器の貸与要請が行われた場合、貸与可能な保有機器の台数はどれくらいですか



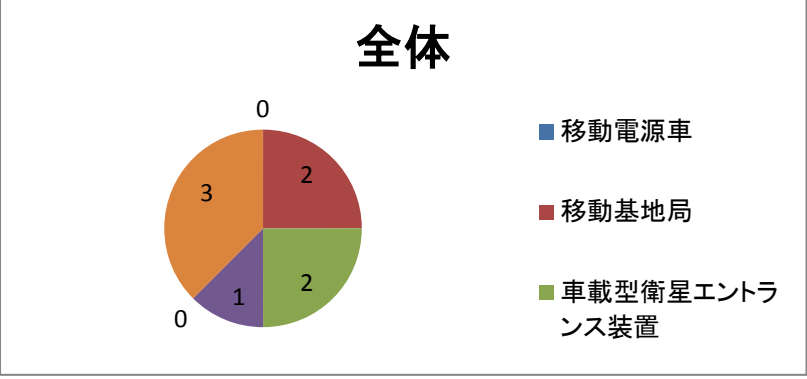
問6-2
 応急復旧用資機材の種別と台数はどれくらいですか(九州管内にて常備しているもの)



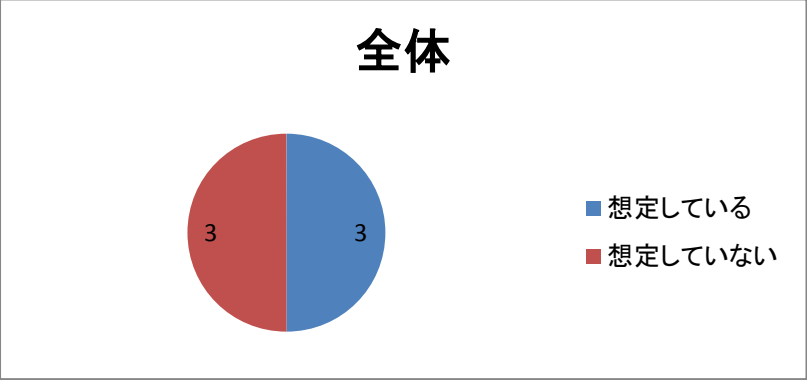
問6-3
 常備している応急復旧用資機材に不足がある場合、全社的な支援に関する体制は確立されていますか



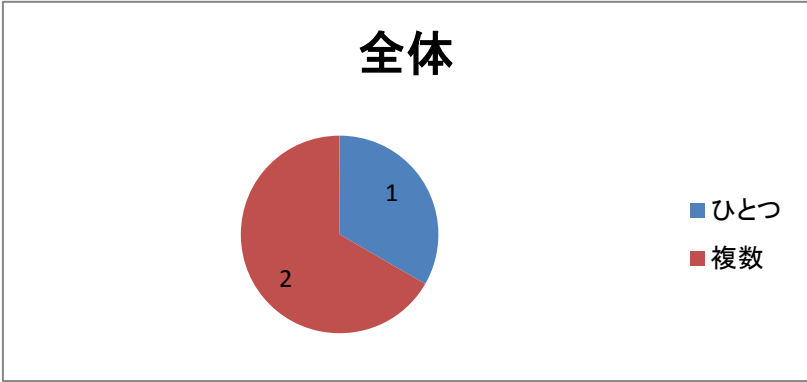
問6-4
 今後応急復旧用資機材で追加配備の予定があれば該当するものを記載してください



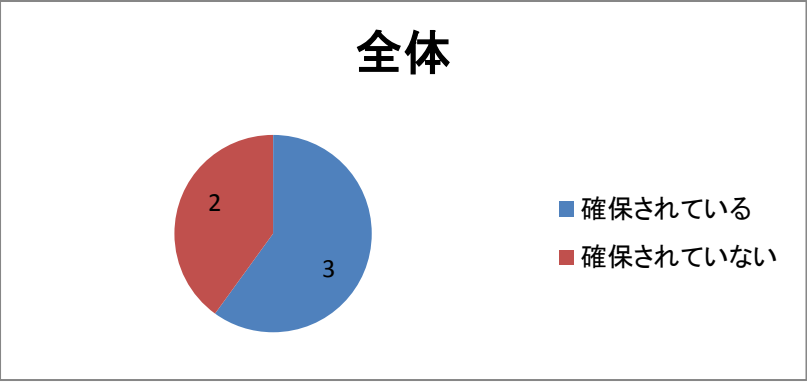
問6-5
 本土から離島への応急復旧用資機材及び要員の運搬・搬送について、運搬手段やルートは想定されていますか。



問6-5-1 想定している場合の運搬手段やルートはいくつですか

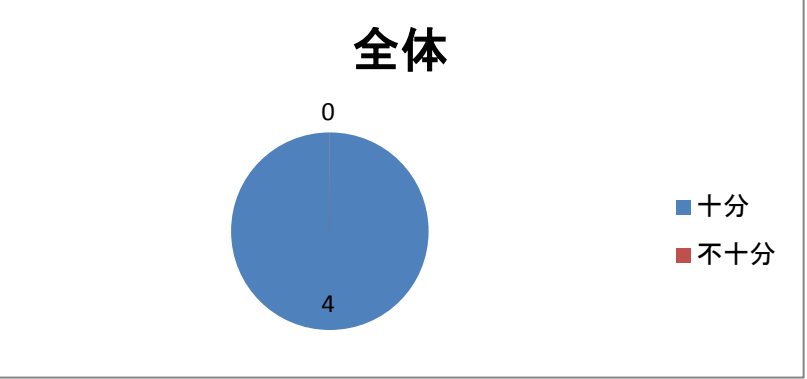


問6-5-2 運搬・搬送手段の提供先との連絡体制は確保されていますか

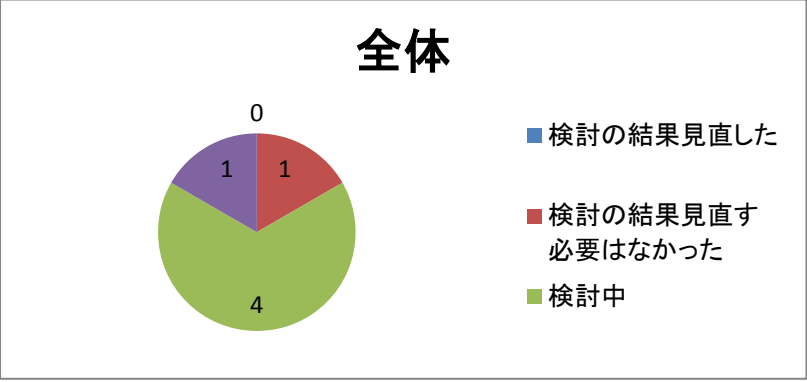


VII 非常災害発生時の情報収集

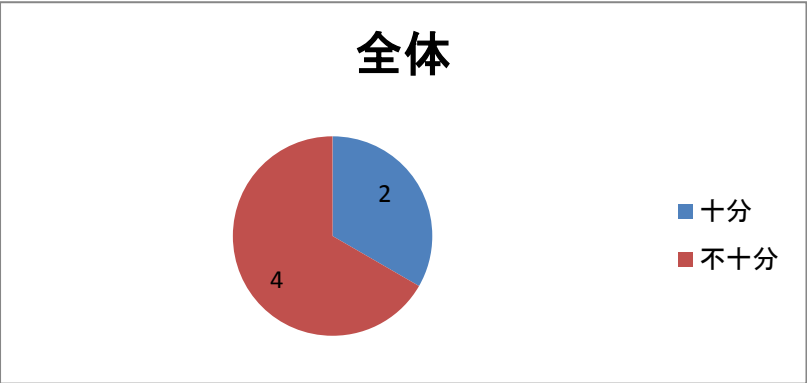
問7-1 今後、離島において奄美豪雨災害と同程度の災害が発生した場合、発生直後の情報収集体制は十分ですか



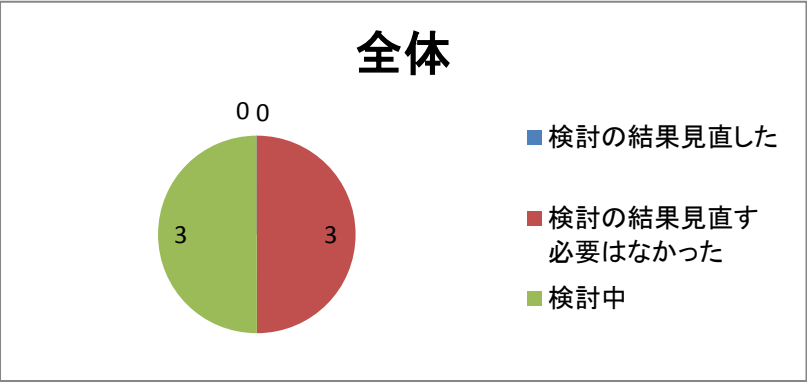
問7-2 奄美豪雨災害を踏まえ、離島における情報収集体制の見直しを行いましたか



問7-3 今後、被災規模において東日本大震災と同程度の災害が発生した場合、発生直後の情報収集体制は十分ですか。

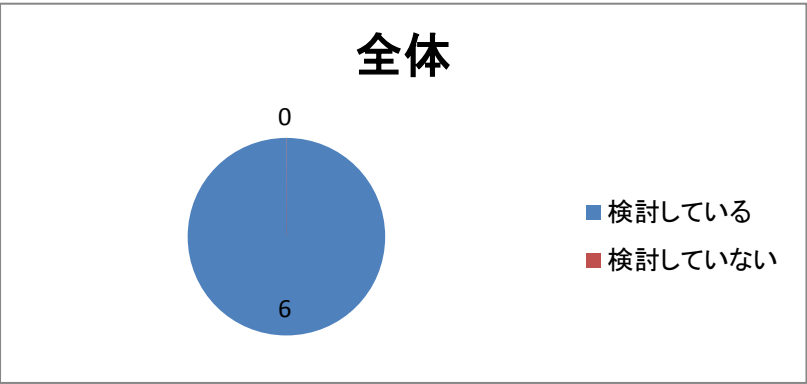


問7-4 東日本大震災を踏まえ、情報収集体制の見直しを行いましたか



Ⅷ ネットワークインフラ関係

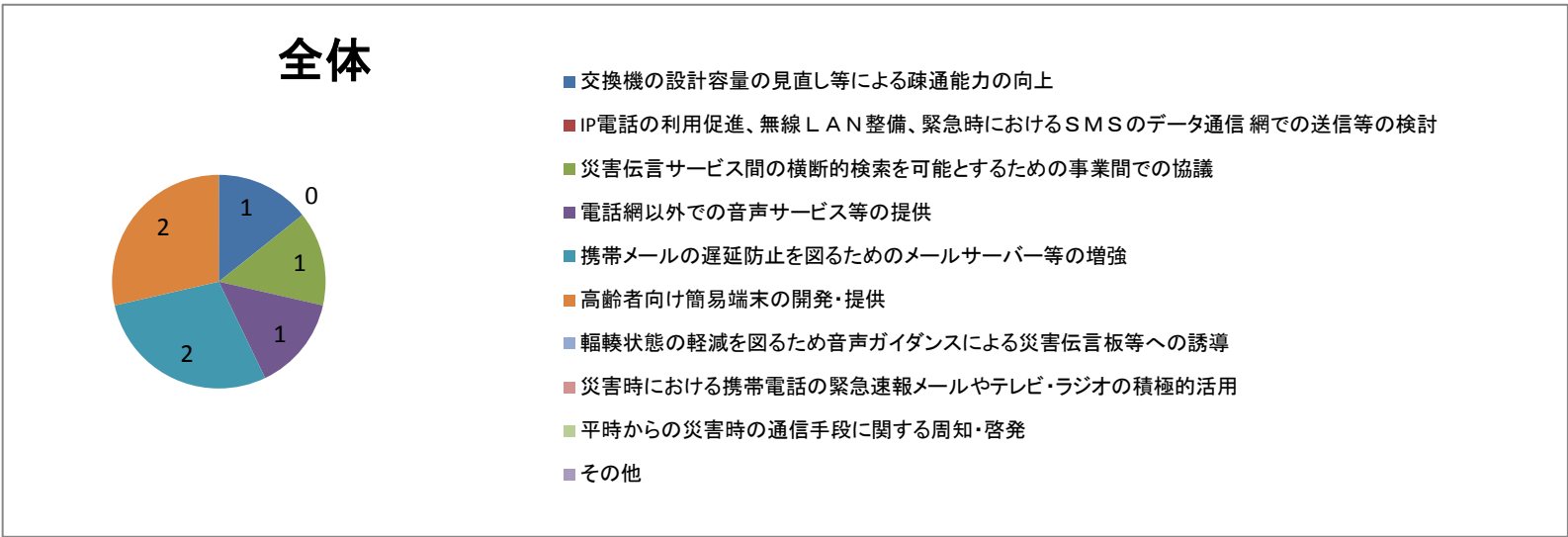
問8-1 基幹ネットワークがすべてダウンした場合を想定した緊急措置策は検討されていますか(例：う回路の設定等)



問8-2 東日本大震災を踏まえ、貴社において取り組みが開始または開始予定の対応策として該当するものは何ですか。
(該当するものすべて選択)

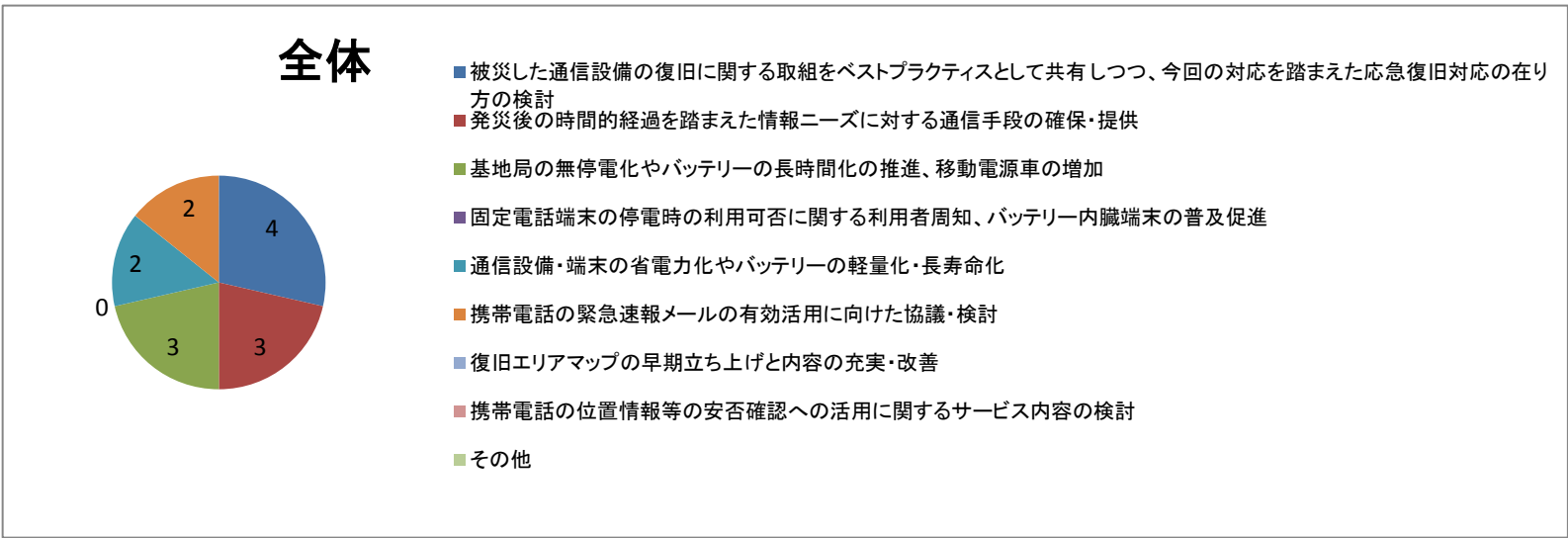
問8-2-1

【緊急時の輻輳状態への対応】



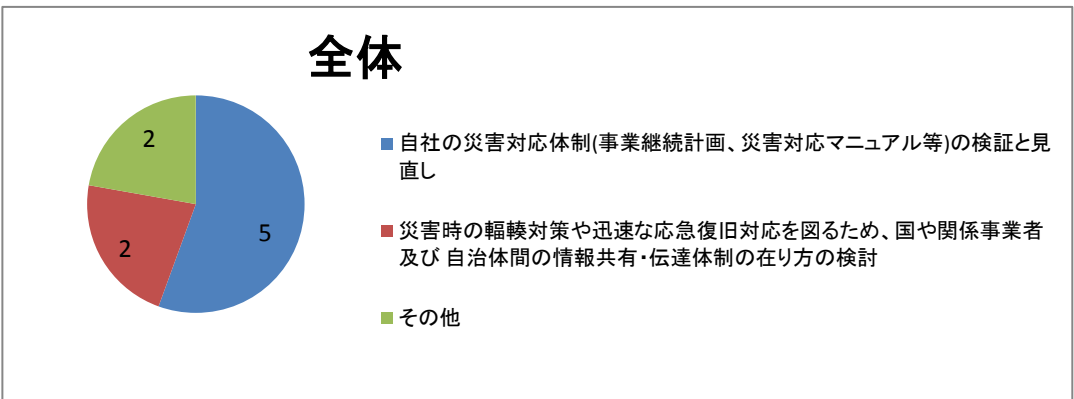
問8-2-2

【基地局や中継局が被災した場合における通信手段の確保】



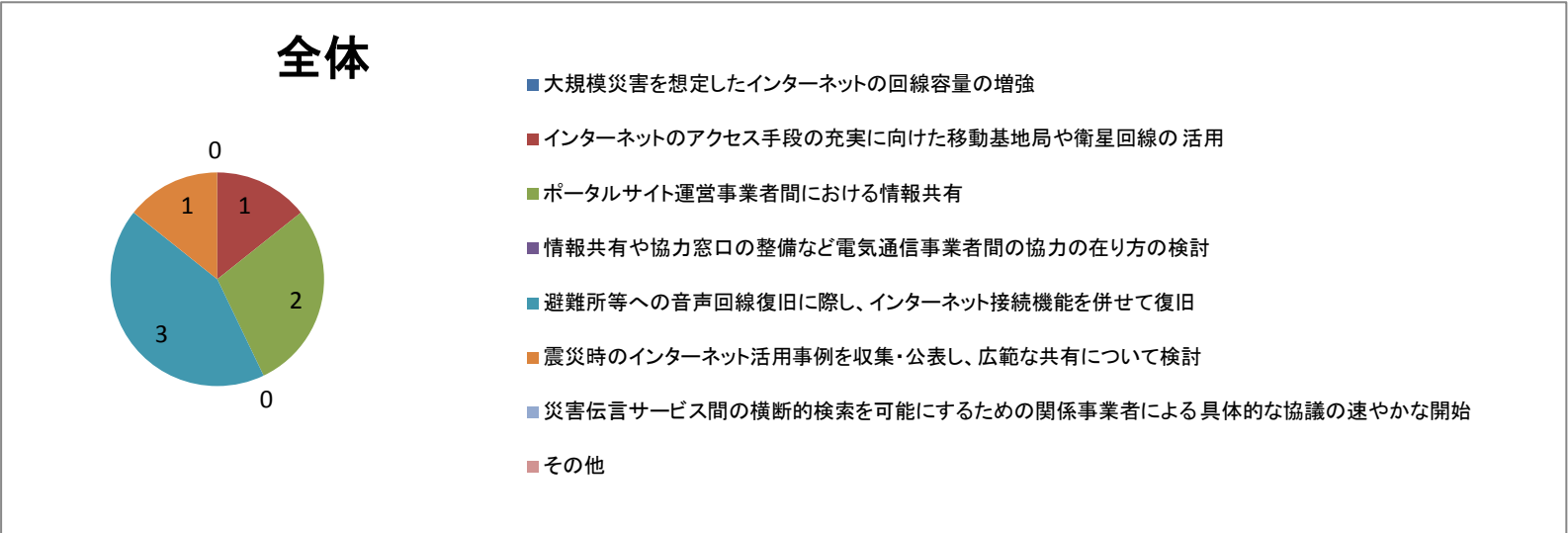
問8-2-3

【今後のネットワークインフラの在り方】



Ⅸ インターネット利用関係

問9-1 東日本大震災を踏まえ、貴社において取り組みが開始または開始予定の対応策として該当するものは何ですか。
(該当するものすべて選択)



九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会アンケート

主に添付の奄美大島情報通信体制等検証報告の提言をもとに、整備主体である各県におけるこれまでの経験と関係機関における各種提言等を踏まえ、十分な対応が図られているか、また、今後強化すべき対策等の課題についてお聞きします。

I 防災計画見直しについて

問1-1 東日本大震災の教訓を受けて、地域防災計画の見直しを検討されていることと思いますが、見直しの項目で情報の収集及び伝達、災害に関する予報又は警報の発令及び伝達など情報伝達手段等に関する見直しについて検討していますか。

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問1-2 前問で「はい」と回答された自治体は、具体的に記載願います。（日程等検討状況、検討内容）

II 県の情報収集体制について

問2-1 奄美災害では、県の組織内で対応窓口が分かれており、それぞれで情報収集に当たったため、回線の輻輳や市町村の災害対応に支障があった等の指摘がありますが、被災地からの情報収集及び集約に際して、県庁及び地域振興局・支庁の窓口の集約化が図られていますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 十分でない

問2-2 奄美災害では、県の組織内で情報の共有化が十分で無く、住民からの問い合わせに十分な対応ができなかったとの指摘がされていますが、迅速な災害応急対応のため、自治体、消防、関係機関が収集した情報を県の組織内で共有できる体制がありますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 十分でない

問2-3 中国地域における検討会において、庁舎が被災した場合の方針として、バックアップの作業所を確保し、予備の通信機器を配備する等の準備が提言されていますが、災対本部の代替え施設に移転した場合の通信手段の確保はできていますか。

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 検討中

III 県・市町村等関係機関の連携について

問3-1-1 奄美災害では、市町村や防災関係機関との間で各自が保有する各種の通信手段を活用し、災害現場から直接交信する情報通信訓練を取り込む必要があると提言されていますが、実施していますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 実施しているが不十分

問3-1-2 「いいえ」または「不十分」の場合は、何が課題ですか？課題等を記載ください。

問3-2-1 奄美災害では、関係機関の保有する通信機器などの資機材の相互貸与や技術職員の派遣等について、日頃から情報交換を行い、協定を締結するなど大規模災害に備えた応援体制の整備が提言されていますが、関係機関の所有する通信機器等の情報交換や、協定による応援体制が整っていますか？

☐ 1 情報交換できている

☐ 2 応援協定できている

☐ 3 どちらもできている

☐ 4 どちらもできていない

問3-2-2 前問で「1」「2」「3」と回答した県にお尋ねします。情報収集・伝達手段の確保に関し、具体的な協力体制について、記載願います。（例；国交省と応援協定、ヘリコプター等から送られてくる災害映像等）

問3-2-3 問3-2-1及び問3-2-2の記載にある協力体制づくりを今後強化する上での課題は何ですか？

IV その他

問4-1 非常災害時に備えた、電気通信事業者（特にNTT以外）との連絡体制は出来ていますか？

☐ 1 はい

☒ 2 いいえ

問4-2-1 防災訓練に電気通信事業者は参加していますか？

☐ 1 NTTのみ参

☒ 2 NTT参加 + 他の事業者（

☐ 3 参加していない

問4-2-2 防災訓練にNTT以外の電気通信事業者の参加が必要だと思いますか？

☐ 1 はい

☐ 2 いいえ

〈参考〉：指定公共機関は、NTT、NTTドコモ、九州電力、JR、日赤等64機関

問4-2-3 前問で「はい」または「いいえ」と回答された理由を記載ください。

問5 その他、意見・要望等ありましたら記載願います。

九州地域における大規模災害発生時の通信手段確保に関する検討会アンケート

主に添付の提言等（注）をもとに、整備主体である各自治体におけるこれまでの経験と関係機関における各種提言等を踏まえ、十分な対応が図られているか、また、今後強化すべき対策等の課題についてお聞きします。（通信システムを中心にお聞きします）

- （注）：①奄美大島情報通信体制等検証報告書の提言（鹿児島県）
 ②中国地域における大災害発生時の情報流通の確保に関する検討会
 中間とりまとめ（案）（中国総合通信局）
 ③大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会
 中間とりまとめ（総務本省）

Ⅰ 防災計画の見直しについて

問1-1 東日本大震災の教訓を受けて、地域防災計画の見直しを検討されていることと思いますが、見直しの項目で情報の収集及び伝達、災害に関する予報又は警報の発令及び伝達など情報伝達手段等に関する見直しについて検討していますか。

- ☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問1-2 前問で「はい」と回答された自治体は、具体的に記載願います。（日程等検討状況、検討内容）

Ⅱ 災害発生時及び復旧期における情報収集及び伝達手段について

問2-1 現在大規模災害時における被害情報の収集は、どのような手段で行うようになっていきますか？（複数選択可）

- ☐ 1 防災無線（同報系） ☐ 2 防災無線（移動系） ☐ 3 MCA無線 ☐ 4 簡易無線
☐ 5 地域コミュニティ無線 ☐ 6 防災無線＋地域コミュニティ ☐ 7 衛星携帯電話 ☐ 8 無線LAN
☐ 9 CATV ☐ 10 安心・安全公共コモンズ ☐ 11 地域イントラ ☐ 12 エリアメール
☐ 13 コミュニティFM ☐ 14 一斉同報メール ☐ 15 オフトーク ☐ 16 エリアワンセグ
☐ 17 ツイッター等インターネット活用 ☐ 18 アマチュア無線（アマチュア無線クラブ等と事前調整要）
☐ 19 その他 ☐ 20 なし

問2-2 前問で回答いただきましたが、情報収集体制は十分と考えますか？

- ☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問2-3 大規模災害時の情報収集体制に関して課題があれば記載してください。

問3 中国地域における検討会の中間とりまとめにおいて、大災害時に防災行政無線等の主要な通信システムが機能しない場合を想定し、他のシステムの確保の提言と対応システムを紹介しています。そこで質問ですが、大災害時（発災直後）における住民への情報伝達手段として現在確保されているシステムを選択してください。（複数選択可）

- | | | | |
|---|--|------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1 防災無線（同報系） | ☐ 2 防災無線（移動系） | ☐ 3 MCA無線 | ☐ 4 簡易無線 |
| ☐ 5 地域コミュニティ無線 | ☐ 6 防災無線＋地域コミュニティ | ☐ 7 衛星携帯電話 | ☐ 8 無線LAN |
| ☐ 9 CATV | ☐ 10 安心・安全公共コモンズ | ☐ 11 地域イントラ | ☐ 12 エリアメール |
| ☐ 13 コミュニティFM | ☐ 14 一斉同報メール | ☐ 15 オフトーク | ☐ 16 エリアワンセグ |
| ☐ 17 ツイッター等インターネット活用 | ☐ 18 アマチュア無線（アマチュア無線クラブ等と事前調整要） | | |
| ☐ 19 その他 | <div></div> ☐ 20 なし | | |

問4 また、復旧期における対応策として被災者へのきめ細かな生活関連情報の伝達や被災地の支援ニーズの情報伝達等の必要性和そのための対応策として通信システムを紹介しています。

そこで質問ですが、紹介されているシステムで確保されている又は確保可能なシステムを選択してください。（複数選択可）

- | | | | |
|--|--|------------------------------------|-------------------------------------|
| ☐ 1 防災無線（同報系） | ☐ 2 防災無線（移動系） | ☐ 3 MCA無線 | ☐ 4 簡易無線 |
| ☐ 5 地域コミュニティ無線 | ☐ 6 防災無線＋地域コミュニティ | ☐ 7 衛星携帯電話 | ☐ 8 無線LAN |
| ☐ 9 CATV | ☐ 10 安心・安全公共コモンズ | ☐ 11 地域イントラ | |
| ☐ 13 コミュニティFM | ☐ 14 一斉同報メール | ☐ 15 オフトーク | ☐ 16 エリアワンセグ |
| ☐ 17 ツイッター等インターネット活用 | ☐ 18 アマチュア無線（アマチュア無線クラブ等と事前調整要） | | |
| ☐ 19 データ放送 | ☐ 20 新聞電子版 | ☐ 21 支援ポータル | |
| ☐ 22 ラジオ・コミュニティFMのインターネット配信 | | | |
| ☐ 23 その他 | <div></div> | | |

問5 大規模災害時における住民への伝達手段として、多様な通信手段による複数の通信回線の構築が望まれますが、これから構築する場合はどのシステムを構築したいですか？（複数選択可）

- | | | | |
|---------------------------------------|---|------------------------------------|------------------------------------|
| ☐ 1 防災無線(同報系) | ☐ 2 防災無線(移動系) | ☐ 3 MCA無線 | ☐ 4 簡易無線 |
| ☐ 5 地域コミュニティ無線 | ☐ 6 防災無線+地域コミュニティ | ☐ 7 衛星携帯電話 | ☐ 8 無線LAN |
| ☐ 9 CATV | ☐ 10 安心・安全公共コモンズ | ☐ 11 地域イントラ | ☐ 12 エリアメール |
| ☐ 13 コミュニティFM | ☐ 14 一斉同報メール | ☐ 15 オフトーク | |
| ☐ 16 その他 | ☒ 17 なし | | |

問6 今後、検討する通信システムを構築する上で、課題等がありましたら、システム毎に課題を記述ください。

問7 中国地域における検討会の中間とりまとめにおいて、庁舎が被災した場合の方策として、バックアップの作業所を確保し、予備の通信機器を配備する等の準備が提言されていますが、仮庁舎に災対本部を設置した場合の通信手段の確保はできていますか。

- | | | |
|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| ☐ 1 はい | ☐ 2 いいえ | ☐ 3 検討中 |
|----------------------------|-----------------------------|-----------------------------|

Ⅲ 災害時における通信マニュアル及び非常用電源対策

問8-1 奄美災害において、日頃からの職員による動作確認を行う等の点検体制や誰でも操作できる操作マニュアル作成及び操作訓練が提言されていますが、できていますか？

- | | | |
|----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|
| ☐ 1 はい | ☐ 2 いいえ | ☐ 3 一部できている |
|----------------------------|-----------------------------|---------------------------------|

問8-2 「いいえ」又は「一部できている」と回答の場合は、何が課題ですか？課題を記載ください。

問8 奄美災害において、孤立集落対策の一つとして通信機器の住民向け研修の充実が提言されていますが、住民向けのマニュアル作成や研修が行われていますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 住民使用のシステムがな

問9-1 奄美災害において、災害時に強い非常用電源設備について提言されていますが、非常用電源の浸水対策は講じられていますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問9-2-1 非常用電源の長時間化が行われていますか？ 現在の使用可能時間（ H）

☐ 1 行なわれている ☐ 2 行われていない ☐ 3 検討中

問9-2-2 更に長時間化が必要だと考えますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問9-3 奄美災害において、停電により夜間の照明や通信機器の電源を確保するため、非常用発電機の備蓄が提言されていますが、備蓄の検討に当たっての課題を記載ください。

問9-4 避難所において操作が簡便な非常用発電機の設置がありますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

V 県・市町村等関係機関の連携について

問10-1-1 奄美災害において、県や防災関係機関との間で各自が保有する各種通信手段を活用し、災害現場から直接交信する情報通信訓練を取り込む必要があると提言されていますが、実施していますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 実施しているが不十分

問10-1-2 「いいえ」または「不十分」の場合は、何が課題ですか？課題等を記載ください。

○ 1 情報交換ができている ○ 2 応援協定できている
○ 3 どちらもできている ○ 4 どちらもできていない

--

--

○ 1 はい ○ 2 いいえ

--

○ 1 はい ○ 2 いいえ

問12-2 前問で「いいえ」と回答された場合はその理由を記載ください。

問13-1 災害時の情報手段としてテレビは不可欠であり、特にケーブルが唯一の受信方法である場合は、そのサービスの継続に最大限の努力を払う必要があります。そこで、自治体が構築した（公設）設備を利用してテレビ再送信を提供している場合、災害時等において速やかに修理復旧させる仕組み（体制、保守契約等）となっていますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 該当なし

問13-2 「いいえ」と回答の場合に課題があれば記載ください。

問14-1 問13-1と同様に、市町村内の通信連絡に地域イントラを利用している場合、災害時等において速やかに修理復旧させる仕組み（体制、保守契約等）となっていますか？

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ ☐ 3 該当なし

問14-2 「いいえ」と回答の場合に課題があれば記載ください。

問15-1 総務省では、災害時における情報通信の重要性にかんがみ、防災基本計画等に基づき、災害予防及び災害応急対策での連絡手段を確保するために、通信機器等の備蓄・調達体制を整備しています。また無線局の免許の迅速化や関係団体への各種要請を行っています。これらの取り組みについてご存知ですか。

☐ 1 はい ☐ 2 いいえ

問16 その他、意見・要望等ありましたら記載願います。

I 県との連携

問 1-1 県が設置する防災会議に参加していますか

☐ 1 参加している

☐ 2 参加していない

問 1-2 非常災害発生時に備えた県の防災担当部署との連絡体制は確保されていますか

☐ 1 確保されている

☐ 2 確保されていない

問 1-3 県が実施している防災訓練に参加していますか

☐ 1 参加している

☐ 2 参加していない

問 1-4 非常災害が発生し、県庁に災害対策本部が設置された際の連携は確保されていますか

☐ 1 確保されている

☐ 2 確保されていない

問 1-5 非常災害時における県との連携に関して課題があれば記載してください

II 道路管理者との連携

問 2-1 非常災害発生時に備えた道路管理者との連絡体制は確保されていますか

☐ 1 確保されている

☐ 2 確保されていない

問2-1-1 確保されている場合、その道路管理者はどのレベルまでですか

☐ 1 国[地方整備局]

☐ 2 国・県

☐ 3 県

☐ 4 国・県・市町村

☐ 5 市町村

問2-1-2 道路管理者との連絡体制が確保されていないとされた社にお聞きします。今後道路管理者との連絡体制を確保する計画がありますか。

☐ 1 有 ☐ 2 無 ☐ 3 未定

問2-2 奄美災害や東日本大震災を踏まえ、道路管理者との連携において改善を図った事項や今後改善を予定している事項があれば記載してください。

Ⅲ 電気事業者との連携

問3-1 非常災害発生時に備えた電気事業者との連絡体制は確保されていますか

☐ 1 確保されている ☐ 2 確保されていない

問3-1-1 被災地における復電等に関する迅速・円滑な情報入手のためには、電気事業者の本店だけでなく、支店レベルまでの連絡体制の確保が重要と思われませんが、問3-1において連絡体制が確保されていると回答された社の場合、電気事業者のどのレベルまで連絡体制が確保されていますか

☐ 1 本店 ☐ 2 本店・支店

問3-1-2 電気事業者との連絡体制が確保されていないとされた社にお聞きします。今後、連絡体制を確保する計画はありますか

☐ 1 有 ☐ 2 無 ☐ 3 未定

問3-2 奄美豪雨災害や東日本大震災を踏まえ、電気事業者との連携において改善を図った事項や今後改善を予定している事項があれば記載してください。

Ⅳ 防災関係機関との連携

問4-1 防災関係機関と連携した応急復旧訓練を実施していますか

- ☐ 1 実施している ☐ 2 実施していない

問4-1-1 防災関係機関と連携した訓練を実施している社にお聞きします。連携して訓練を実施している防災関係機関はどこですか。

問4-1-2 防災関係機関と連携した訓練を実施していない社にお聞きします。今後、防災関係機関と連携した訓練の計画がありますか。また、その防災関係機関はどこですか。

- ☐ 1 有(自由記載)

- ☐ 2 無

- ☐ 3 未定

問4-2 奄美豪雨災害や東日本大震災を踏まえ、非常災害発生時の電気通信サービスの応急復旧に向け新たに連携を図る必要があると考える防災関係機関があれば記載してください。

問4-3 防災関係機関との連携に関して課題があれば記載してください。

V 関連会社・協力会社との連携

問5-1 非常災害時において機能するための連携体制は確保されていますか

- ☐ 1 確保されている ☐ 2 やや不十分 ☐ 3 不十分

問5-1-1 やや不十分、不十分とした理由は何ですか

問5-2 非常災害時における関連会社や協力会社の業務の区分けは明確になっていますか

- ☐ 1 明確になっている ☐ 2 やや不十分 ☐ 3 不十分

問5-2-1 やや不十分、不十分とした理由は何ですか

問5-3 関連会社・協力会社職員の復旧作業に関するスキル向上のための対策は実施していますか

- ☐ 1 実施している ☐ 2 実施していない

問5-4 関連会社・協力会社との連携に関して課題があれば記載してください

VI 防災対応機器

問6-1 災害対策本部等から連絡手段の確保のため、通信用機器の貸与要請が行われた場合、貸与可能な保有機器の台数はどれくらいですか

- | | | | |
|--------------------------|----------|---|---|
| ☐ | 1 携帯電話 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 2 衛星携帯電話 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 3 その他 | <table border="1"><tr><td></td></tr></table> | |
| | | | |

問6-2 応急復旧用資機材の種別と台数はどれくらいですか(九州管内にて常備しているもの)

- | | | | |
|--------------------------|-----------------|---|---|
| ☐ | 1 移動電源車 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 2 移動基地局 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 3 車載型衛星エントランス装置 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 2 衛星携帯電話 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 3 その他 | <table border="1"><tr><td></td></tr></table> | |
| | | | |

問6-3 常備している応急復旧用資機材に不足がある場合、全社的な支援に関する体制は確立されていますか

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 1 確立している | ☐ 2 確立していない |
|--------------------------------|---------------------------------|

問6-4 今後応急復旧用資機材で追加配備の予定があれば該当するものを記載してください

- | | | | |
|--------------------------|-----------------|---|---|
| ☐ | 1 移動電源車 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 2 移動基地局 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 3 車載型衛星エントランス装置 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 4 可搬型衛星エントランス装置 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 5 ポータブル衛星機器 | <table border="1"><tr><td>台</td></tr></table> | 台 |
| 台 | | | |
| ☐ | 6 その他 | <table border="1"><tr><td></td></tr></table> | |
| | | | |

問6-5 本土から離島への応急復旧用資機材及び要員の運搬・搬送について、運搬手段やルートは想定されていますか

- | | |
|--------------------------------|---------------------------------|
| ☐ 1 想定している | ☐ 2 想定していない |
|--------------------------------|---------------------------------|

問6-5-1 想定している場合の運搬手段やルートはいくつですか

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| ☐ 1 ひとつ | ☐ 2 複数 |
|-----------------------------|----------------------------|

問6-5-2 運搬・搬送手段の提供先との連絡体制は確保されていますか

- | | |
|---------------------------------|----------------------------------|
| ☐ 1 確保されている | ☐ 2 確保されていない |
|---------------------------------|----------------------------------|

問6-6 防災対応機器に関して課題があれば記載してください

--

VII 非常災害発生時の情報収集

問7-1 今後、離島において奄美豪雨災害と同程度の災害が発生した場合、発生直後の情報収集体制は十分ですか

☐ 1 十分 ☐ 2 不十分
--

問7-2 奄美豪雨災害を踏まえ、離島における情報収集体制の見直しを行いましたか

☐ 1 検討の結果見直した ☐ 2 検討の結果見直す必要はなかった
☐ 3 検討中 ☐ 4 検討していない

問7-3 今後、被災規模において東日本大震災と同程度の災害が発生した場合、発生直後の情報収集体制は十分ですか

☐ 1 十分 ☐ 2 不十分
--

問7-4 東日本大震災を踏まえ、情報収集体制の見直しを行いましたか

☐ 1 検討の結果見直した ☐ 2 検討の結果見直す必要はなかった
☐ 3 検討中 ☐ 4 検討していない

問7-5 大規模災害発生直後の情報収集体制に関して課題があれば記載してください。

--

Ⅷ ネットワークインフラ関係

問8-1 基幹ネットワークがすべてダウンした場合を想定した緊急措置策は検討されていますか(例：う回路の設定等)

- ☐ 1 検討している ☐ 2 検討していない

問8-2 東日本大震災を踏まえ、貴社において取り組みが開始または開始予定の対応策として該当するものは何ですか(該当するものすべて選択)

【緊急時の輻輳状態への対応】

問8-2-1

- ☐ 1 交換機の設計容量の見直し等による疎通能力の向上
- ☐ 2 IP電話の利用促進、無線LAN整備、緊急時におけるSMSのデータ通信 網での送信等の検討
- ☐ 3 災害伝言サービス間の横断的検索を可能とするための事業間での協議
- ☐ 4 電話網以外での音声サービス等の提供
- ☐ 5 携帯メールの遅延防止を図るためのメールサーバー等の増強
- ☐ 6 高齢者向け簡易端末の開発・提供
- ☐ 7 輻輳状態の軽減を図るため音声ガイダンスによる災害伝言板等への誘導
- ☐ 8 災害時における携帯電話の緊急速報メールやテレビ・ラジオの積極的活用
- ☐ 9 平時からの災害時の通信手段に関する周知・啓発
- ☐ 10 その他

【基地局や中継局が被災した場合における通信手段の確保】

問8-2-2

- ☐ 1 被災した通信設備の復旧に関する取組をベストプラクティスとして共有 しつつ、今回の対応を踏まえた応急復旧対応の在り方の検討
- ☐ 2 発災後の時間的経過を踏まえた情報ニーズに対する通信手段の確保・提供
- ☐ 3 基地局の無停電化やバッテリーの長時間化の推進、移動電源車の増加
- ☐ 4 固定電話端末の停電時の利用可否に関する利用者周知、バッテリー内臓端末の
- ☐ 5 通信設備・端末の省電力化やバッテリーの軽量化・長寿命化
- ☐ 6 携帯電話の緊急速報メールの有効活用に向けた協議・検討
- ☐ 7 復旧エリアマップの早期立ち上げと内容の充実・改善
- ☐ 8 携帯電話の位置情報等の安否確認への活用に関するサービス内容の検討
- ☐ 9 その他

【今後のネットワークインフラの在り方】

問8-2-3

- ☐ 1 自社の災害対応体制(事業継続計画、災害対応マニュアル等)の検証と見直し
- ☐ 2 災害時の輻輳対策や迅速な応急復旧対応を図るため、国や関係事業者及び 自治体間の情報共有・伝達体制の在り方の検討
- ☐ 3 その他

ix インターネット利用関係

問9-1 東日本大震災を踏まえ、貴社において取り組みが開始または開始予定の対応策として該当するものは何ですか(該当するものすべて選択)

- ☐ 1 大規模災害を想定したインターネットの回線容量の増強
- ☐ 2 インターネットのアクセス手段の充実に向けた移動基地局や衛星回線の活用
- ☐ 3 ポータルサイト運営事業者間における情報共有
- ☐ 4 情報共有や協力窓口の整備など電気通信事業者間の協力の在り方の検討
- ☐ 5 避難所等への音声回線復旧に際し、インターネット接続機能を併せて復旧
- ☐ 6 震災時のインターネット活用事例を収集・公表し、広範な共有について検討
- ☐ 7 災害伝言サービス間の横断的検索を可能にするための関係事業者による 具体的な協議の速やかな
- ☐ 8 その他

連絡先をご記入願います。

【連絡先】

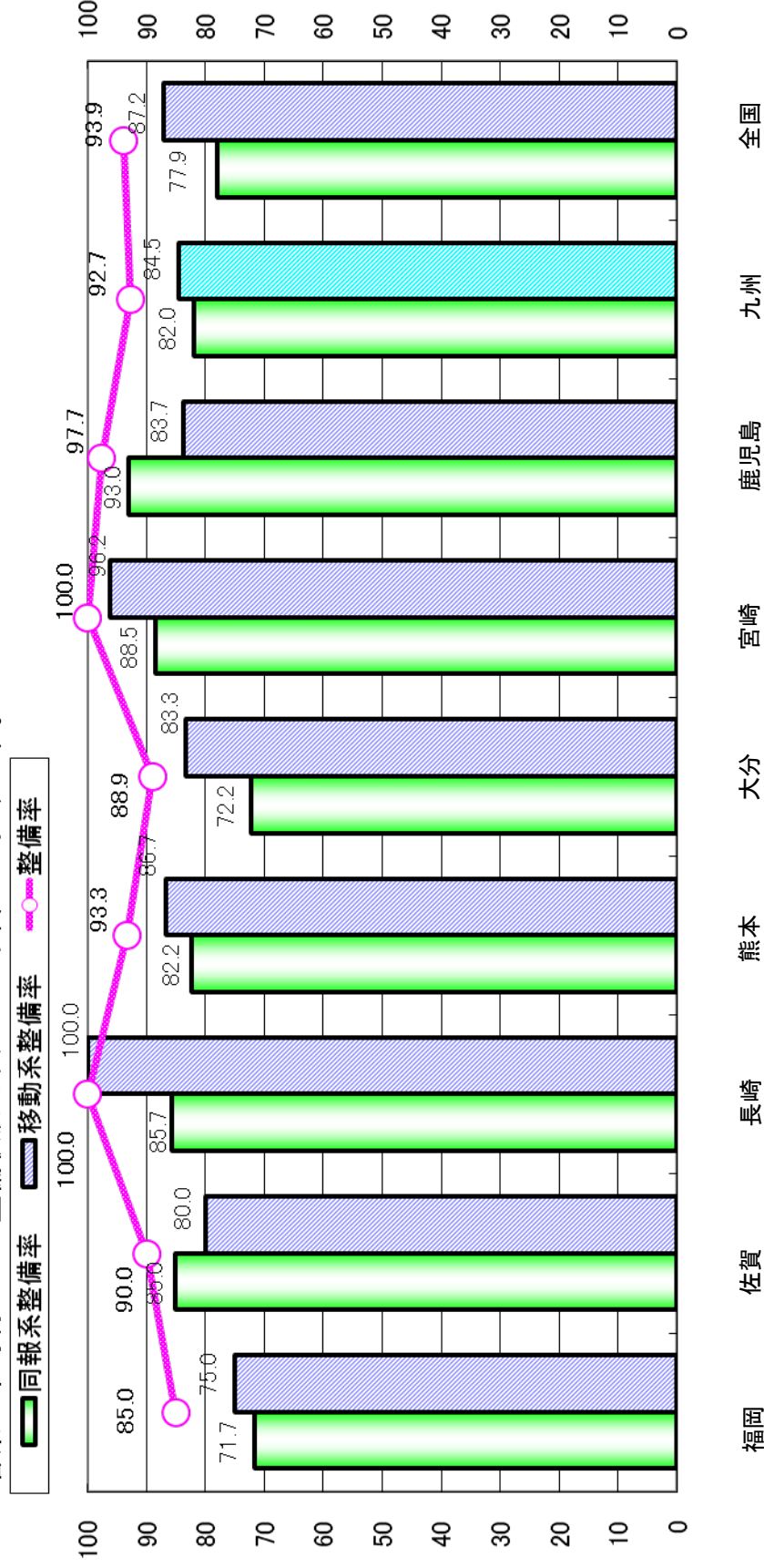
部課名： ()
氏 名： ()
TEL： ()

◇ 九州地域における防災行政無線の現状 (H.23. 3. 31現在)

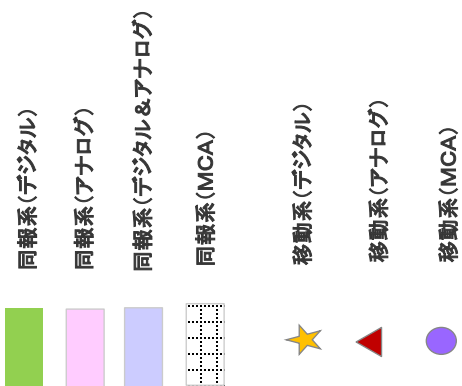
九州管内における防災行政無線（MCA代替含む）の整備率は、92.7%と全国より1.2ポイント下回っています。一方、前年度との比較では、九州が2.6ポイント上昇、全国が0.9ポイント上昇となっており、全国の整備率に近づいてきています。

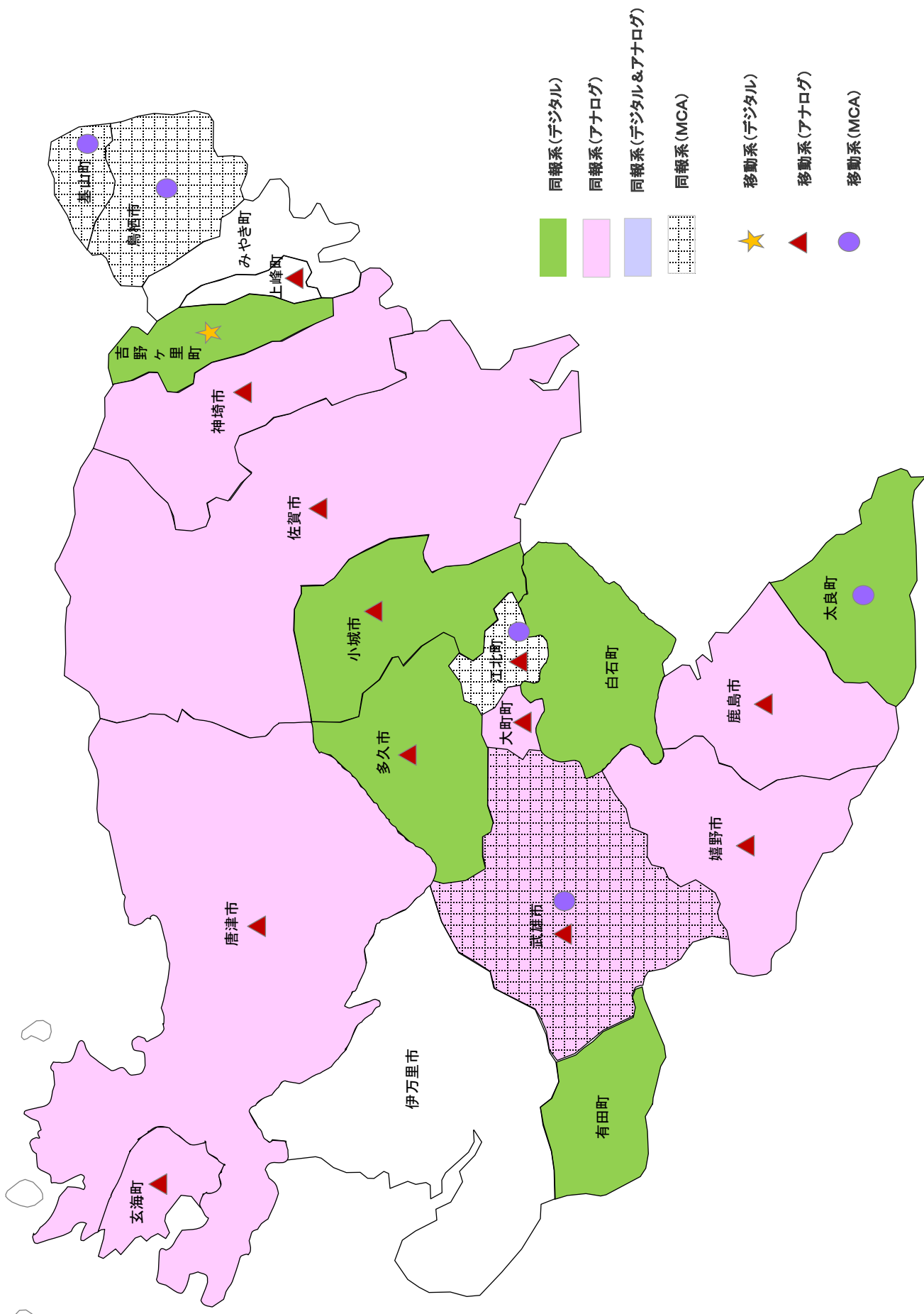
同報系（同報系MCA含む）については、82.0%となっており、全国より4.1ポイント上回っています。県別にみると、鹿児島県が93.0%と最も高く、次いで宮崎県、長崎県の順となっています。移動系（移動系MCA含む）については、84.5%となっており、全国より2.7ポイント下回っています。県別にみると長崎県が10.0%と最も高く、次いで宮崎県、熊本県の順となっています。

各県の市町村ごとの整備状況は次ページ以降のとおりです。

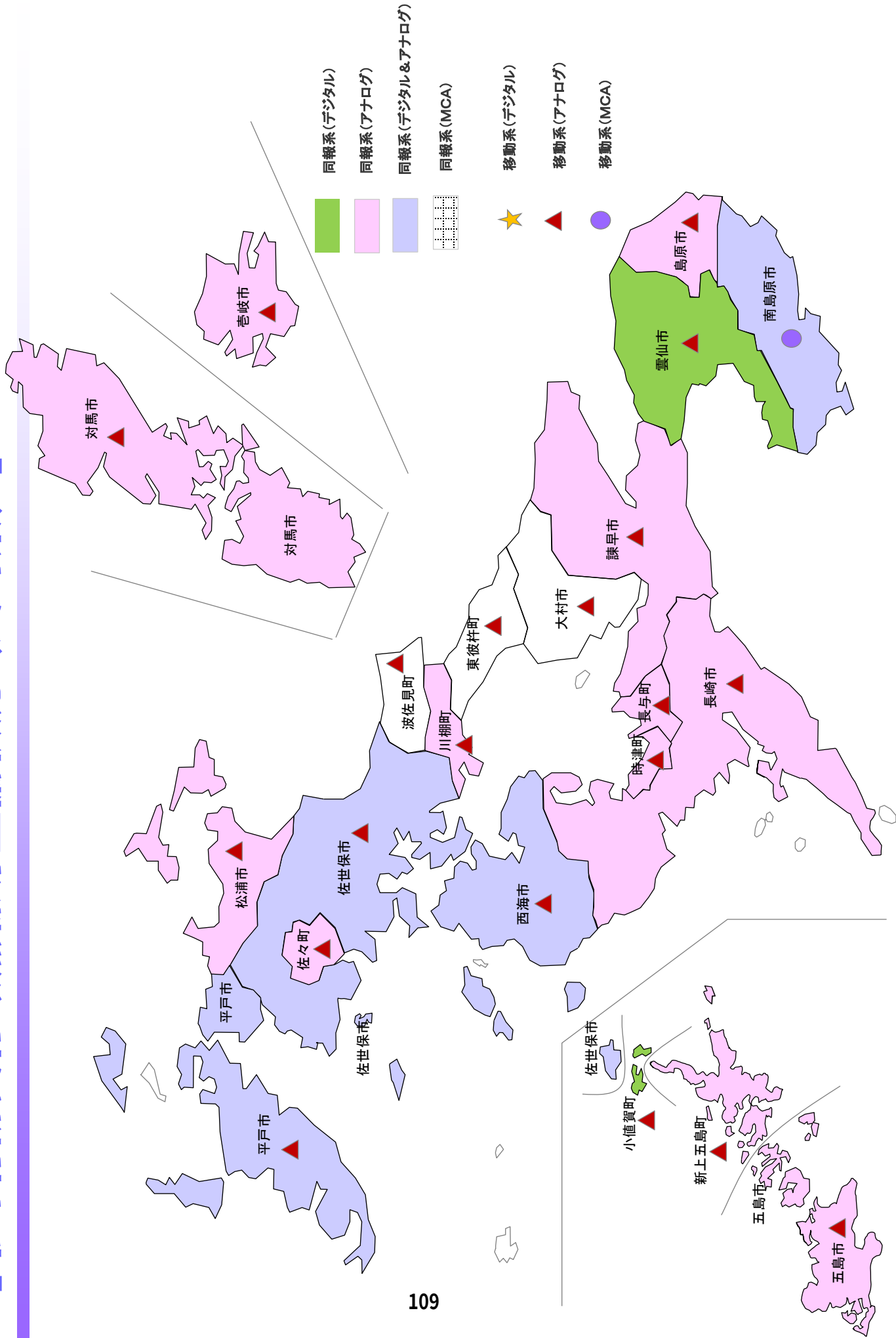


平成23年3月31日現在

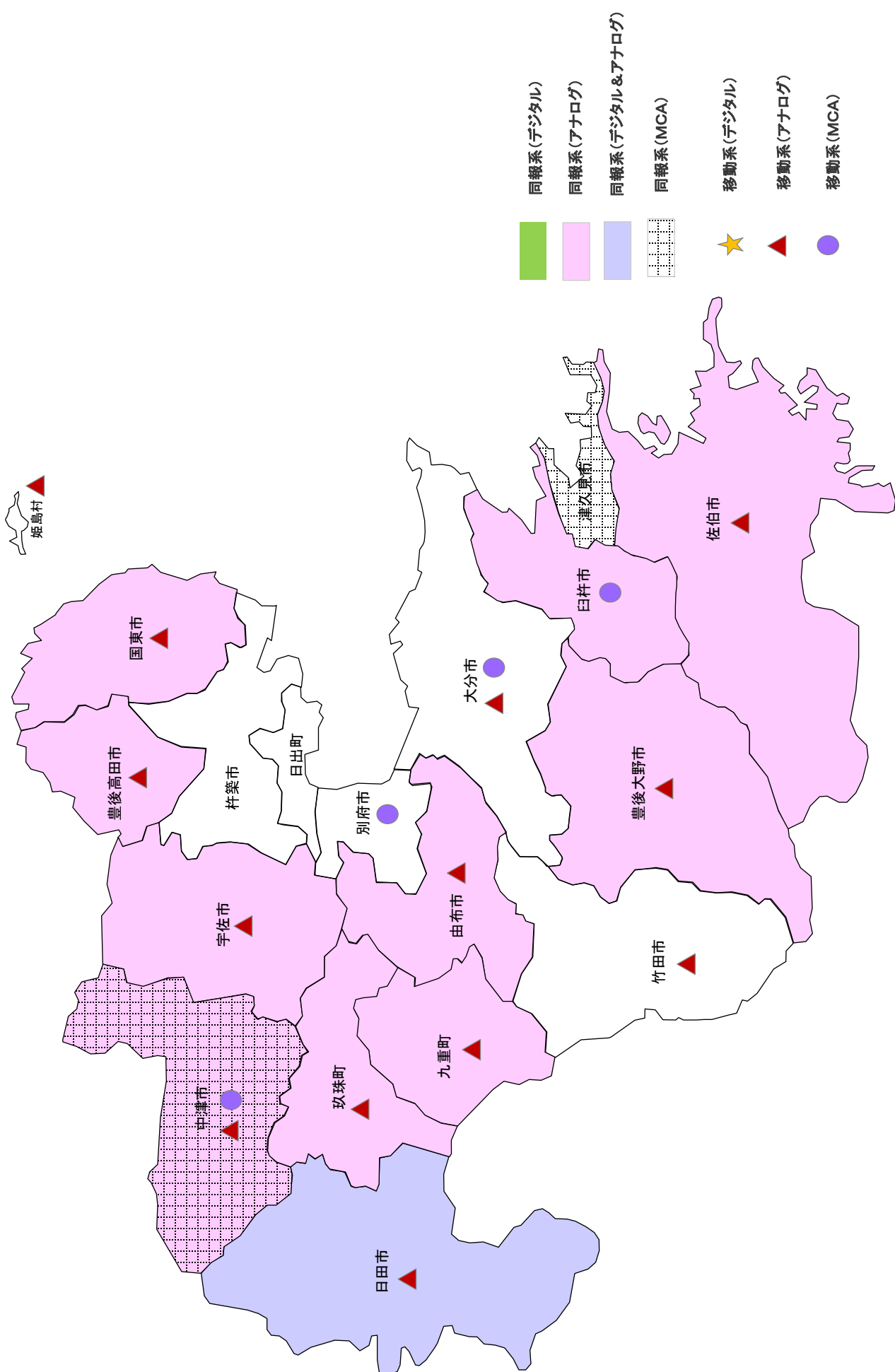


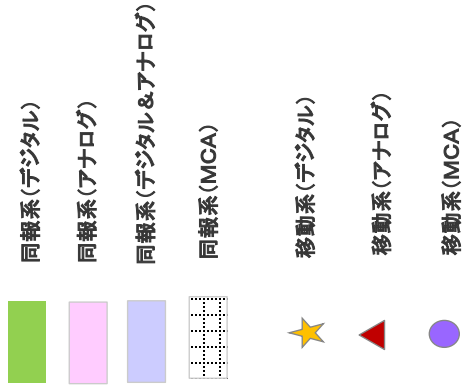


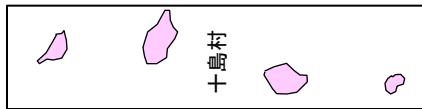
【市町村防災行政無線等整備状況（長崎県）】平成23年3月31日現在











◇ 各 種 報 告 書 一 覧

- 大規模災害等緊急事態における通信確保の在り方に関する検討会
最終取りまとめ(H23. 12. 27)

http://www.soumu.go.jp/main_content/000141084.pdf

- 奄美大島情報通信体制等検証報告書(H23. 3. 31)

<http://www.pref.kagoshima.jp/aj01/bosai/saigai/h22/amamikensyou.html>

- 中国地域における大災害発生時の情報流通の確保に関する検討会
報告書(H23. 12. 15)

http://www.soumu.go.jp/soutsu/chugoku/kenkyuu/2011/kentou2011-1_07-01.pdf